

**平成30年度
高知県東部広域地域公共交通協議会
第2回総会
各種調査結果報告**

平成30年10月18日

各種調査結果報告

(1)高齢者アンケート

(2)高校生アンケート

(3)来訪者アンケート

(4)自治体アンケート

(5)乗降調査(路線バス・鉄道OD調査)

(1) 高齢者アンケート：調査概要

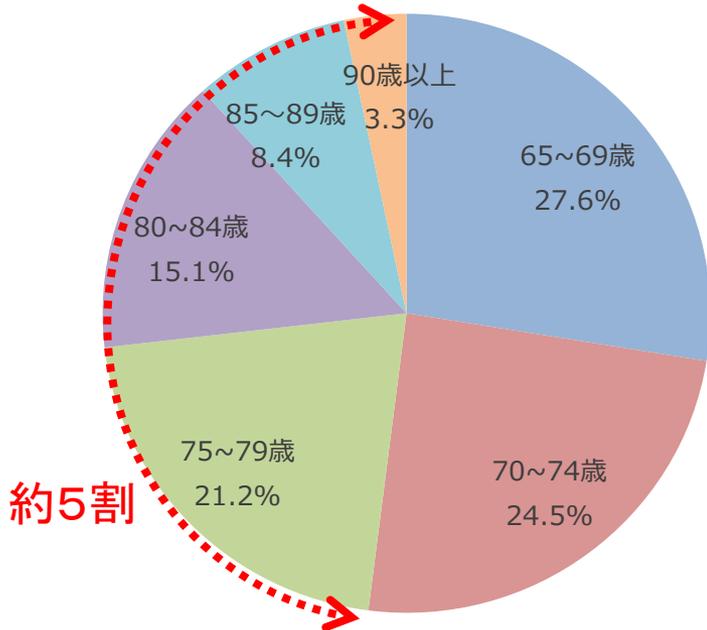
➤ 移動弱者である高齢者について、公共交通の利用実態及び意識調査を実施

対象	高知県東部広域地域内※に在住の65歳以上の高齢者 ※室戸市、安芸市、南国市、香南市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村、芸西村
実施	平成30年8月27日～10月3日
方法	対象者を無作為抽出し、調査票の郵送配布・郵送回収により実施
回収	回収率46.5%（配布対象7,004人、回収数3,259票）
内容	<ul style="list-style-type: none">■ 回答者の属性 性別、年齢、家族構成 運転免許証の有無、外出頻度■ 主な外出行動 外出目的・頻度・移動手段 出発・帰宅時刻■ 公共交通に対する満足度■ 将来的な移動手段への不安■ 公共交通の運営に対する意見 公共交通を維持するための行政支援に対する考え 地域の公共交通を見直す場合に最も重視すべき点

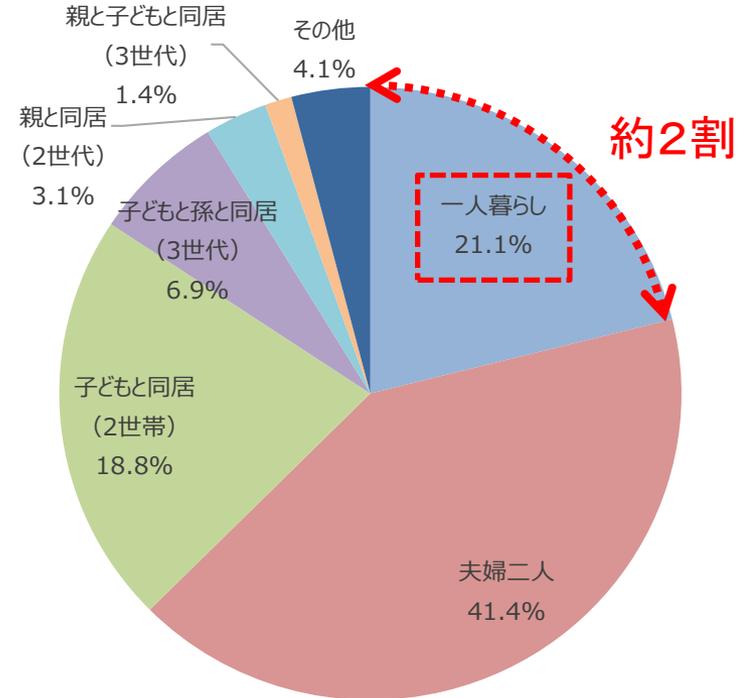
(1) 高齢者アンケート：回答者の年齢・家族構成

- 回答者の約5割が75歳以上の後期高齢者
- 約2割が一人暮らし

回答者の年齢 (N=3,169)



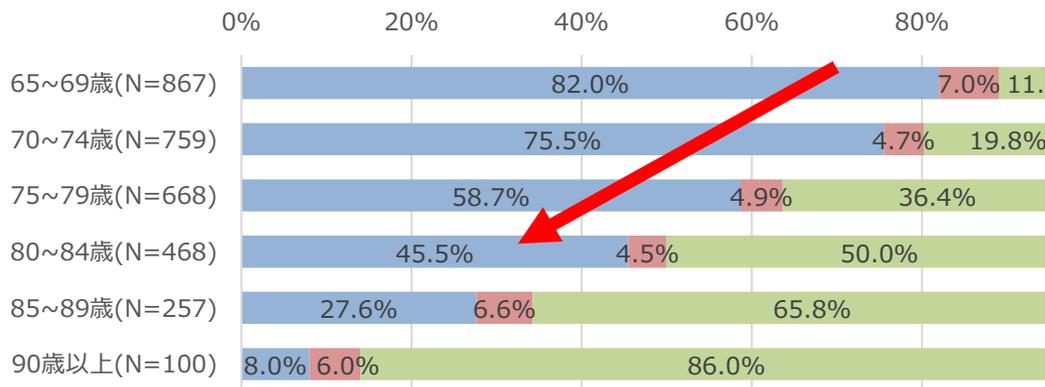
家族構成 (N=3,159)



(1) 高齢者アンケート：運転頻度

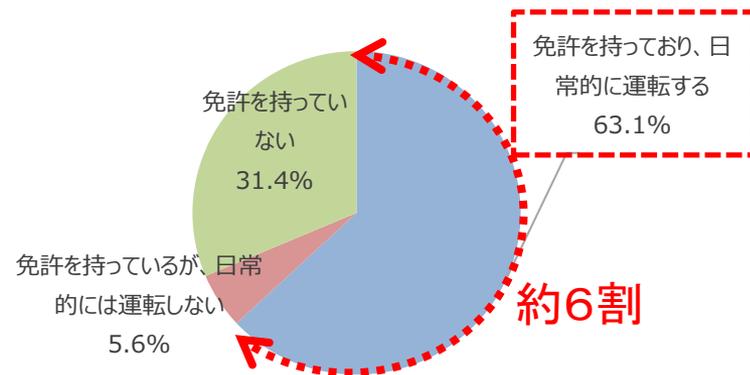
- 日常的に運転をする人が約6割
- 高齢になるほど、日常的に運転する割合が低下し、免許返納率が高くなる

運転免許・頻度別回答者数（年齢別）（N=3,119）

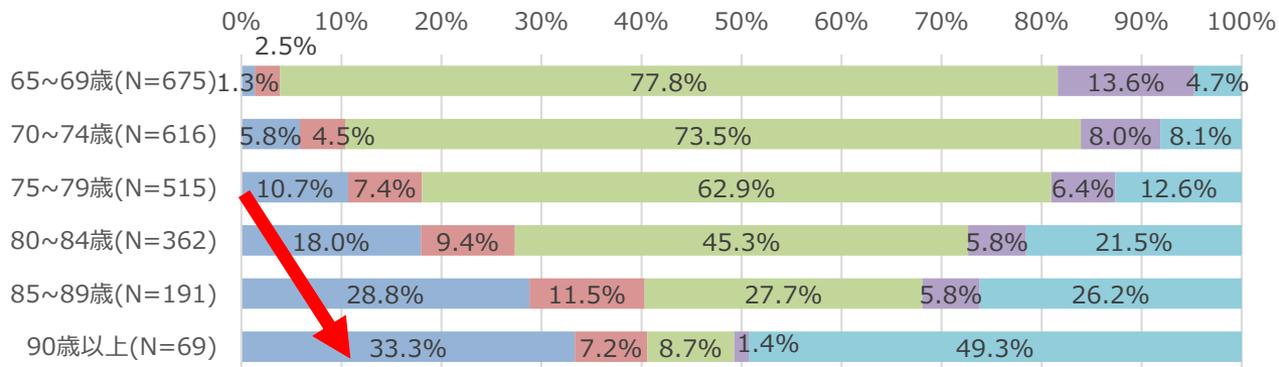


■ 免許を持っており、日常的に運転する ■ 免許を持っているが、日常的には運転しない ■ 免許を持っていない

運転免許有無・運転頻度（N=3,119）



免許返納状況別回答者数（年齢別）（N=2,428）



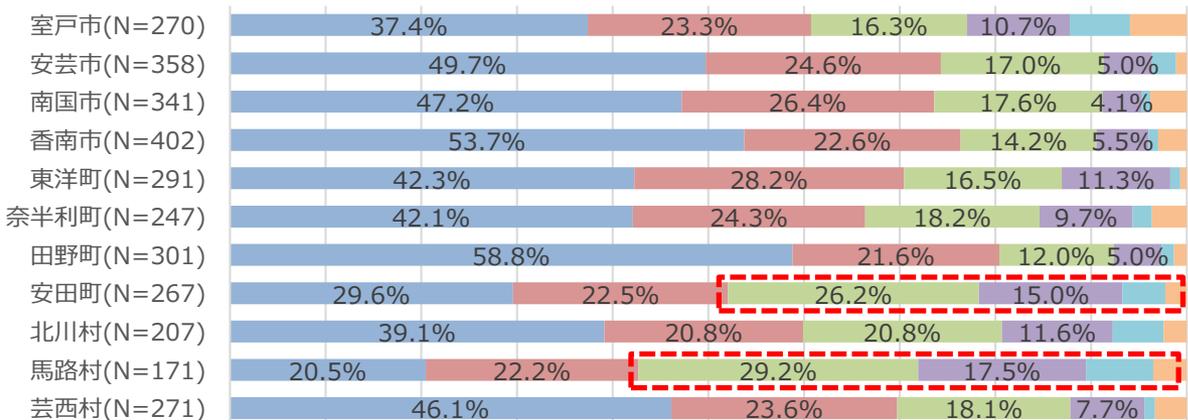
■ すでに自主返納した
 ■ 近いうちに自主返納することを考えている
 ■ 現時点で自主返納するつもりは無いが、将来的に検討する
 ■ 自主返納しない
 ■ 自動車の運転免許証を保有したことがない

(1) 高齢者アンケート：外出頻度

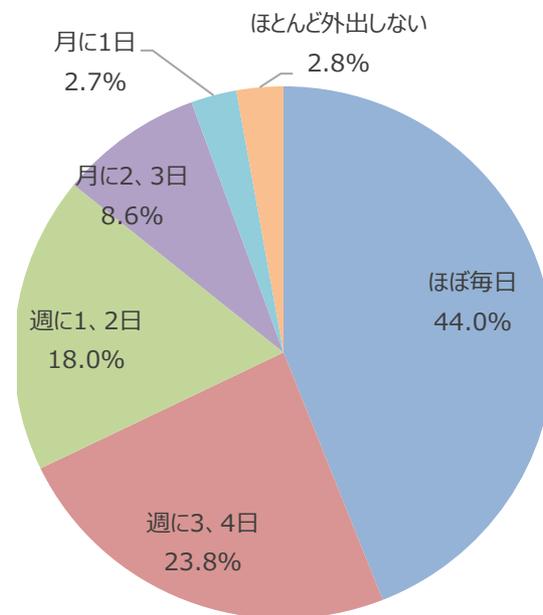
- 安田町、馬路村では週に3,4日以上外出する人が少なくなっている。
- 75歳以上になるとほぼ毎日外出する人が4割以下となっている。

外出頻度（市町村別）（N = 3,126）

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

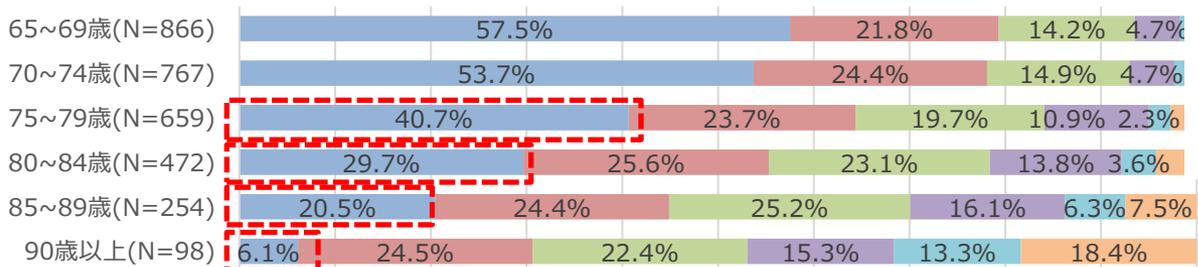


外出頻度（N = 3,126）



外出頻度（年齢別）（N = 3,116）

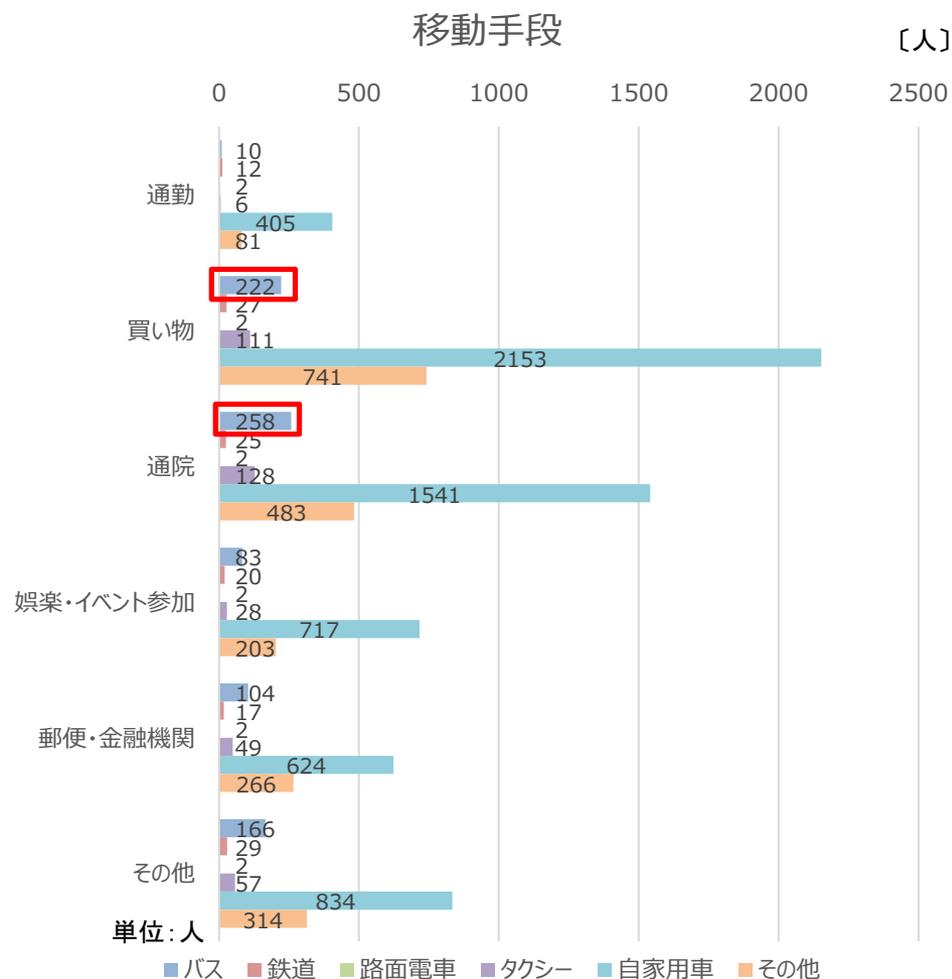
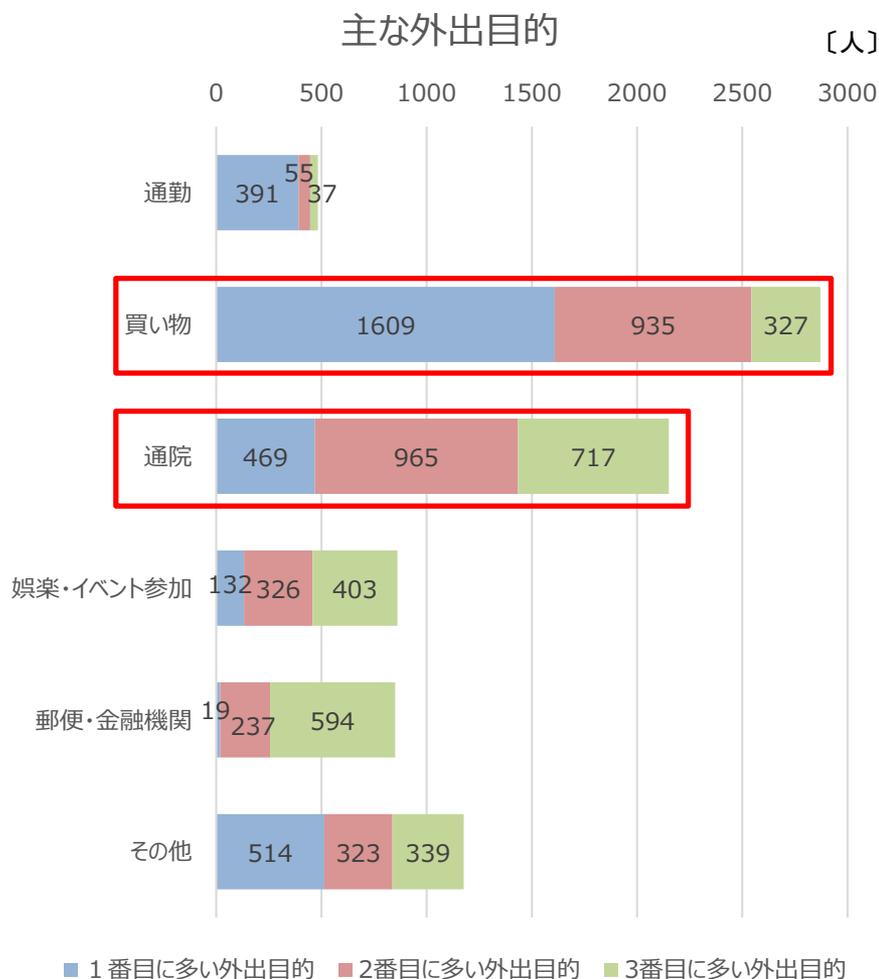
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ ほぼ毎日 ■ 週に3,4日 ■ 週に1,2日 ■ 月に2,3日 ■ 月に1日 ■ ほとんど外出しない

(1) 高齢者アンケート：外出目的・移動手段

- 外出目的としては、買い物が最も多く次に通院となっている。
- 移動手段は自家用車が多いが、通院・買い物はバスの利用者も見られる。



(1) 高齢者アンケート：外出先

- 室戸市、安芸市、南国市、香南市では各市町村内での移動が6割以上となっている一方、北川村、馬路村では各村内での移動が3割未満となっている。
- 目的地としては、安芸市、香南市が多い。

		出発地											全体
		室戸市	安芸市	南国市	香南市	東洋町	奈半利町	田野町	安田町	北川村	馬路村	芸西村	
目的地	室戸市	63.3%	1.0%	1.1%	0.5%	4.1%	0.6%	1.0%	0.9%	0.6%	1.0%	1.0%	6.4%
	安芸市	9.0%	77.6%	0.2%	1.1%	1.5%	12.0%	10.7%	15.7%	8.7%	34.1%	13.8%	16.9%
	南国市	1.7%	2.0%	66.7%	9.7%	0.3%	1.9%	2.3%	0.6%	0.8%	1.4%	4.8%	9.5%
	香南市	1.2%	2.3%	2.5%	72.0%	0.5%	1.1%	1.6%	0.7%	1.1%	0.5%	17.7%	12.1%
	東洋町	0.5%	0.0%	0.1%	0.2%	37.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	3.7%
	奈半利町	3.8%	0.2%	0.0%	0.2%	0.1%	48.1%	11.2%	7.9%	27.5%	3.6%	0.0%	8.0%
	田野町	7.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.4%	11.2%	47.5%	19.6%	18.6%	5.0%	0.0%	9.6%
	安田町	2.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	3.9%	36.2%	4.0%	2.6%	0.0%	4.3%
	北川村	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.6%	0.0%	19.4%	0.0%	0.0%	1.5%
	馬路村	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	28.4%	0.0%	1.5%
	芸西村	0.2%	3.0%	0.2%	0.1%	0.4%	0.0%	1.3%	0.3%	0.6%	0.7%	48.5%	4.9%
	高知市	5.5%	6.3%	18.2%	10.0%	4.7%	8.0%	8.7%	4.0%	3.6%	13.1%	7.9%	8.3%
	海陽町	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	34.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%
	その他	5.9%	6.1%	10.9%	6.4%	16.2%	13.5%	11.0%	13.9%	14.9%	9.5%	6.2%	10.1%

N=7,880 目的・人

(1) 高齢者アンケート：外出先 目的：買い物

- 買い物を目的とした移動では、室戸市、安芸市、南国市、香南市、奈半利町、田野町は6割以上が各市町村内での移動となっている一方、東洋町、安田町、北川村、馬路村では3割未満となっている。
- 目的地としては、安芸市、香南市が多い。

		出発地											
		室戸市	安芸市	南国市	香南市	東洋町	奈半利町	田野町	安田町	北川村	馬路村	芸西村	全体
目的地	室戸市	81.4%	0.7%	1.1%	0.8%	4.5%	0.0%	0.0%	1.8%	0.6%	0.7%	0.4%	7.7%
	安芸市	6.3%	88.7%	0.0%	0.3%	1.7%	9.6%	7.1%	15.4%	5.0%	48.6%	11.1%	16.6%
	南国市	1.4%	1.8%	77.0%	7.3%	0.0%	1.8%	2.8%	0.5%	0.6%	2.9%	3.4%	10.1%
	香南市	0.5%	1.4%	1.8%	85.4%	0.3%	0.0%	1.4%	0.9%	1.1%	0.0%	28.9%	14.9%
	東洋町	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%
	奈半利町	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.1%	12.4%	11.8%	40.6%	3.6%	0.0%	10.3%
	田野町	2.7%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	60.4%	35.3%	26.1%	7.9%	0.0%	12.2%
	安田町	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	20.4%	0.0%	0.7%	0.0%	1.7%
	北川村	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.8%	0.0%	0.0%	0.5%
	馬路村	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.6%	0.0%	1.2%
	芸西村	0.0%	2.5%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.4%	0.5%	0.0%	0.7%	51.5%	4.9%
	高知市	0.9%	1.4%	11.5%	3.0%	0.7%	4.6%	6.4%	1.4%	2.2%	4.3%	2.1%	3.6%
	海陽町	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	51.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%
	その他	1.8%	3.2%	8.6%	3.0%	13.9%	15.6%	8.8%	12.2%	16.1%	7.1%	2.6%	8.1%

N=2,718 人

(1) 高齢者アンケート：外出先 目的：通院

- 通院を目的とした移動では、安芸市、南国市は6割以上が各市町村内での移動となっている一方、東洋町、奈半利町、田野町、北川村、馬路村では各町村内での移動は3割未満となっている。
- 目的地としては、安芸市、高知市が多い。

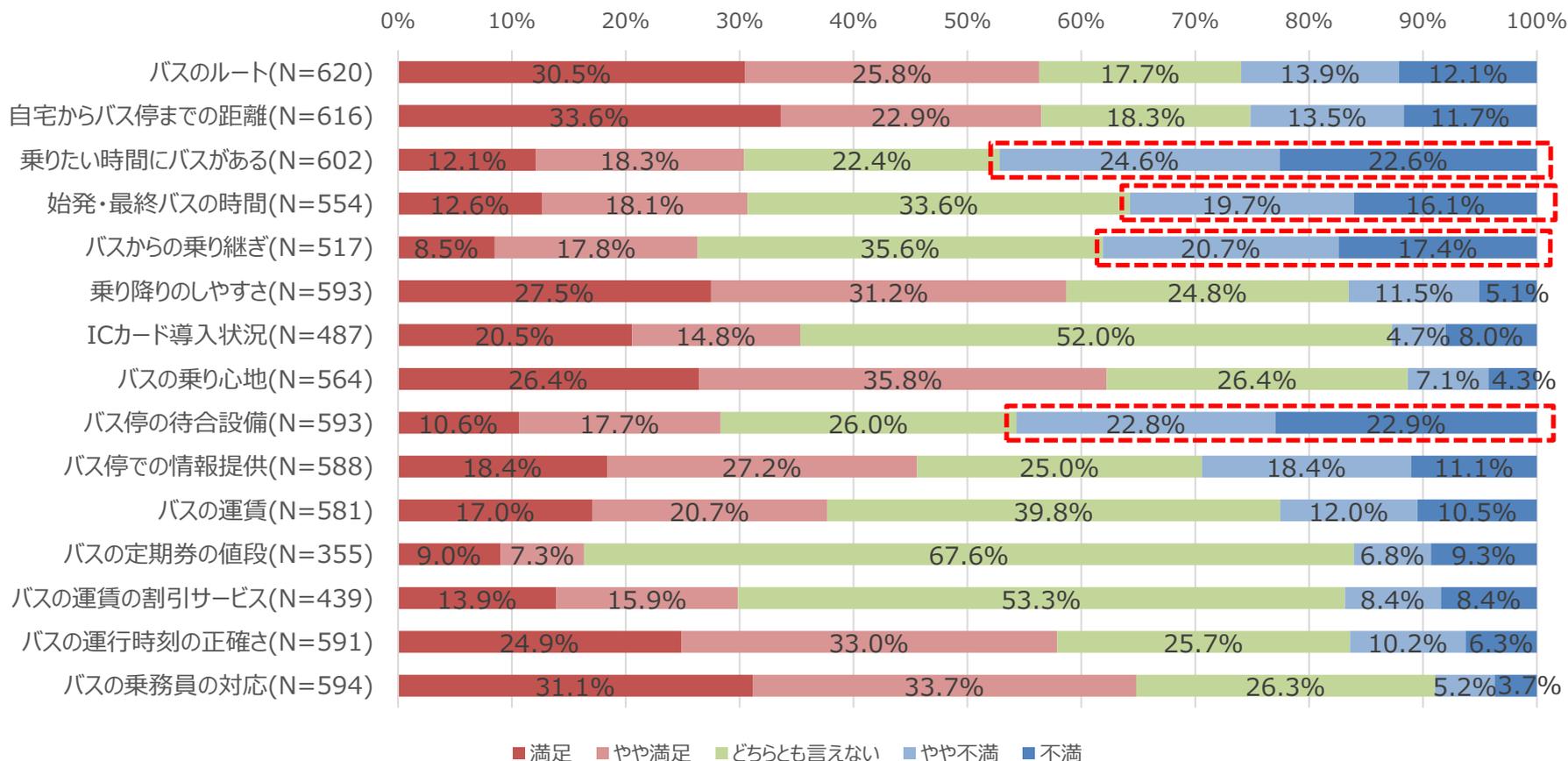
		出発地											全体
		室戸市	安芸市	南国市	香南市	東洋町	奈半利町	田野町	安田町	北川村	馬路村	芸西村	
目的地	室戸市	32.3%	0.5%	0.5%	0.4%	2.9%	0.6%	0.0%	0.5%	0.7%	0.8%	2.4%	3.9%
	安芸市	18.8%	75.9%	0.0%	1.7%	1.7%	22.6%	25.0%	25.1%	21.3%	42.1%	24.0%	23.2%
	南国市	4.3%	3.3%	63.2%	16.5%	0.6%	1.7%	4.3%	1.0%	2.1%	0.8%	6.0%	10.1%
	香南市	0.5%	2.4%	1.6%	59.5%	1.2%	0.6%	1.2%	1.0%	0.0%	1.6%	12.0%	9.1%
	東洋町	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%
	奈半利町	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	28.8%	10.4%	5.2%	29.1%	0.8%	0.0%	6.5%
	田野町	15.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	15.8%	21.3%	15.2%	22.7%	3.2%	0.0%	8.2%
	安田町	5.9%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	6.2%	11.6%	35.6%	9.2%	6.3%	0.0%	6.7%
	北川村	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	馬路村	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.9%	0.0%	1.0%
	芸西村	0.5%	3.8%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	3.7%	0.5%	1.4%	0.8%	38.9%	4.3%
	高知市	11.8%	8.0%	25.9%	16.0%	11.6%	11.3%	11.0%	5.8%	4.3%	19.0%	12.0%	12.5%
	海陽町	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%
	その他	7.0%	5.2%	8.6%	5.9%	22.5%	12.4%	11.6%	9.9%	9.2%	8.7%	4.8%	9.4%

N=1,959 人

(1) 高齢者アンケート：路線バスについての満足度

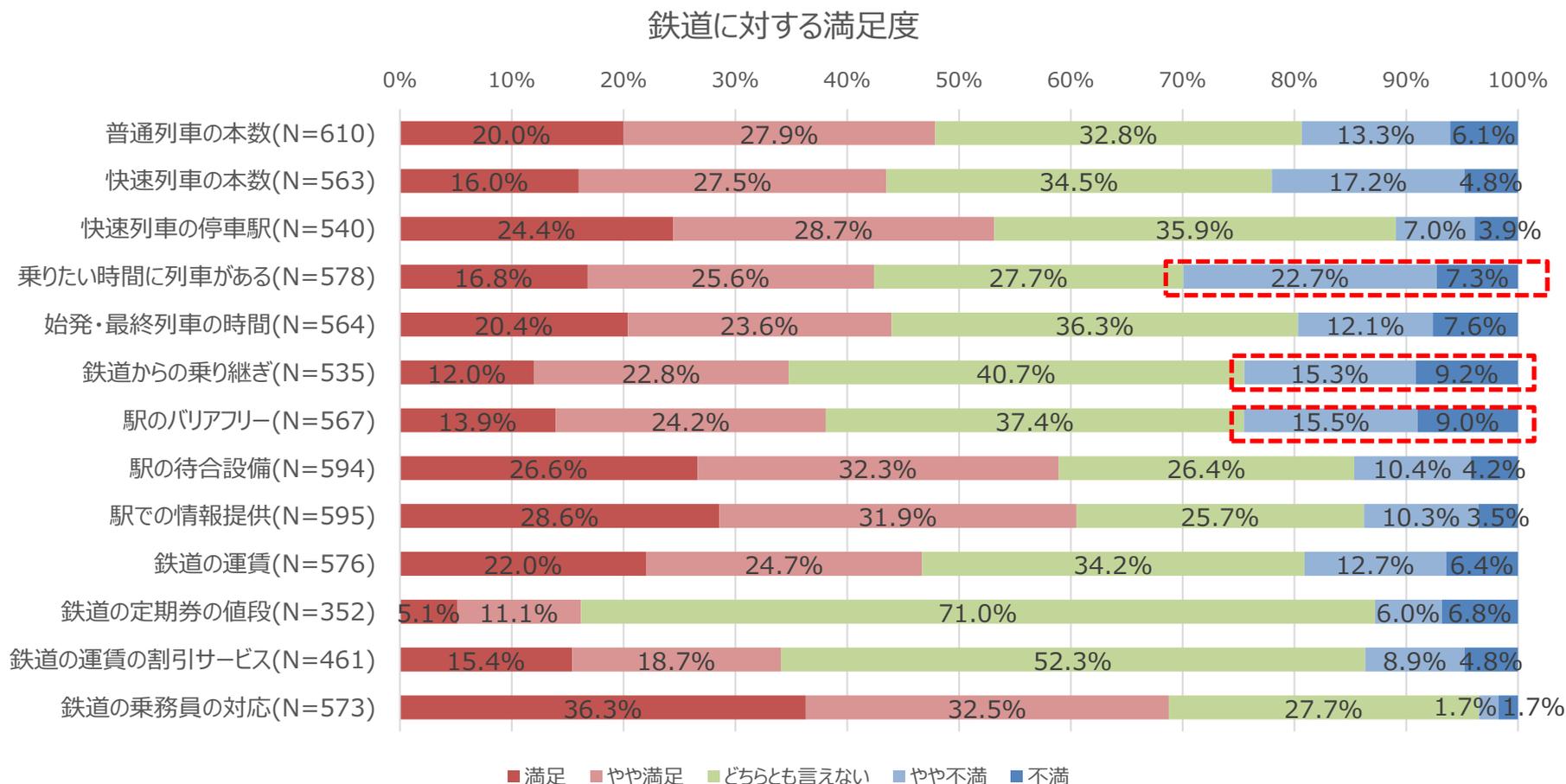
- 路線バスに対する満足度では、乗りたい時間にバスがある、始発・最終バスの時間、バス停の待合設備、バスからの乗り継ぎに関する不満が高くなっている

路線バスに対する満足度



(1) 高齢者アンケート：鉄道についての満足度

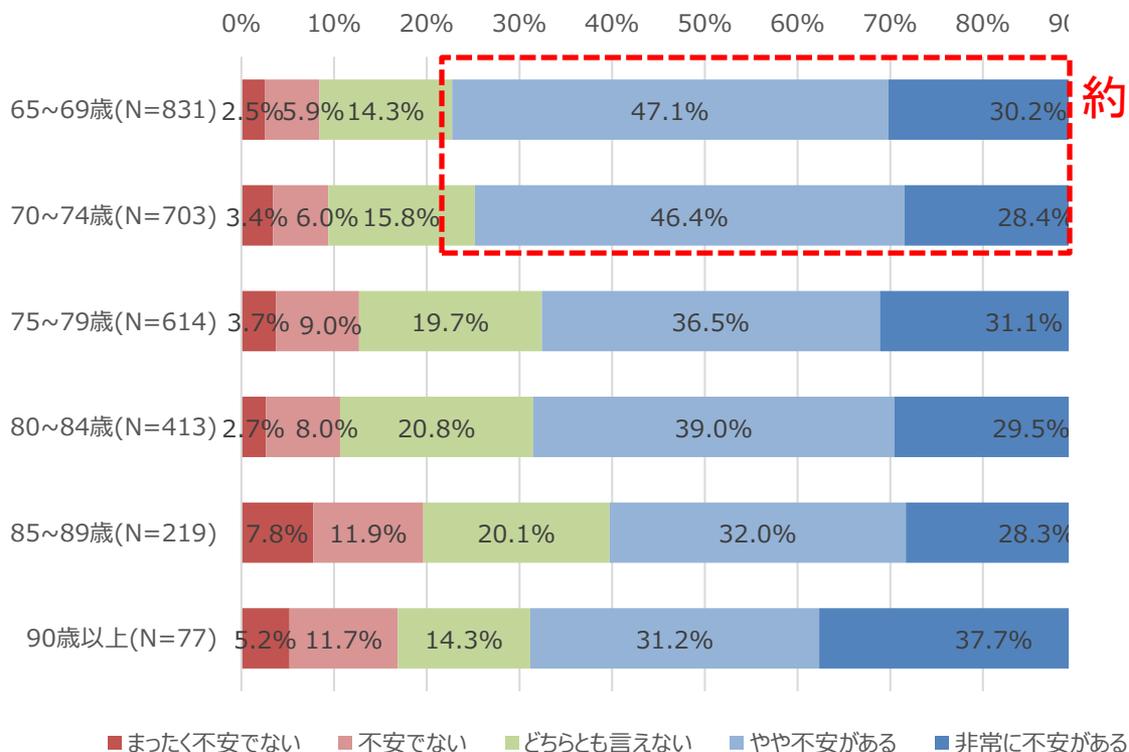
- 鉄道に対する不満は路線バスに比べて少ない
- 乗りたい時間に列車がある、鉄道からの乗り継ぎ、駅のバリアフリーに対する不満がやや高くなっている。



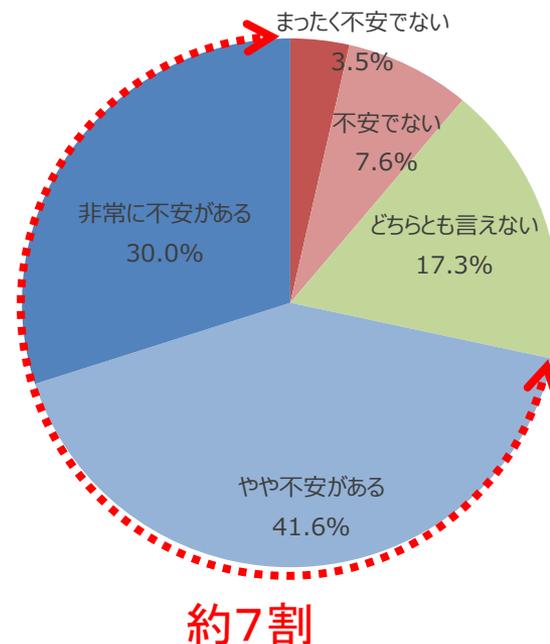
(1) 高齢者アンケート：将来的な移動手段への不安

- 約7割が将来的な移動手段に不安を抱いている。
- 特に65歳～74歳は約8割が移動に不安を抱いている。

将来的な移動手段への不安（年齢別）（N=2,857）



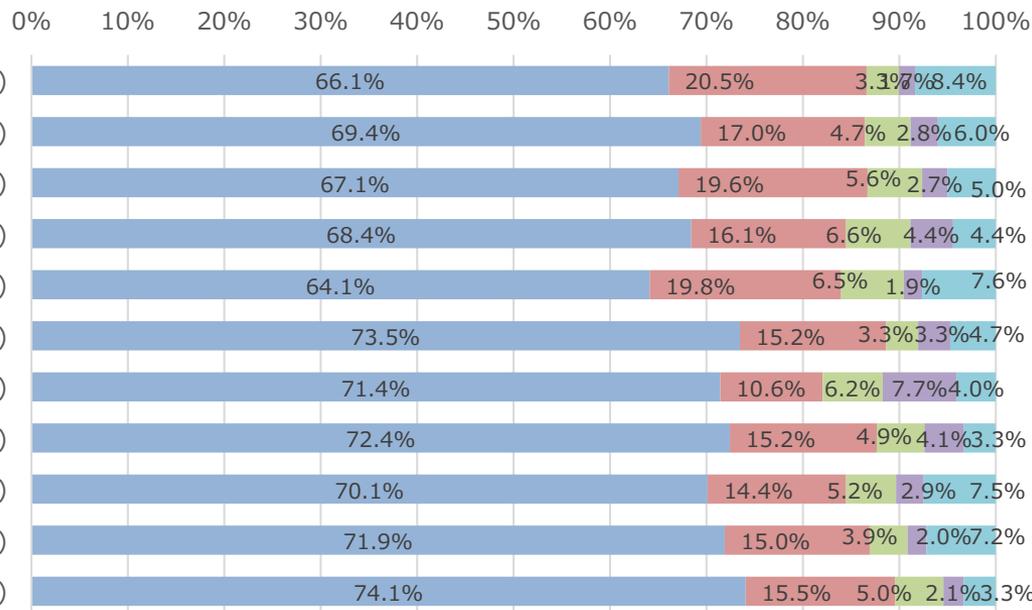
将来的な移動手段への不安（N=2,866）



(1) 高齢者アンケート：行政支援に対する考え方

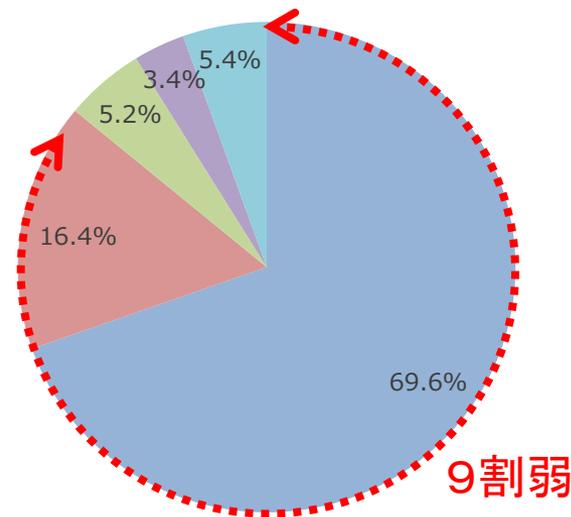
➤ 9割弱は行政の支援が必要と感じている。

行政支援に対する考え方（市町村別）



- 自動車等を利用できない高齢者や学生等のために、ある程度の行政負担は必要である。
- 行政負担が増加しても、新たな路線や運行本数を増やすなど、さらに便利な公共交通網をつくるべきである。
- 運賃を値上げしても、新たな路線や運行本数を増やすなど、さらに便利な公共交通網をつくるべきである。
- 路線バスや鉄道が減便・廃止されても、これ以上の行政負担は避けるべきである。
- その他

行政支援に対する考え方（N = 2,773）



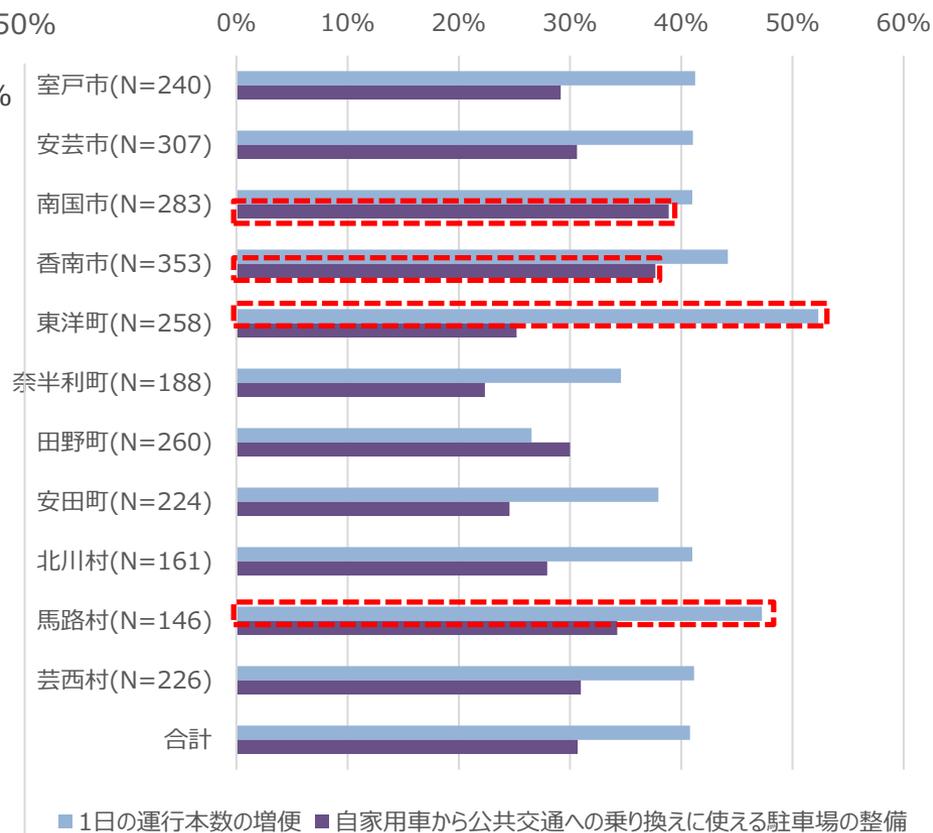
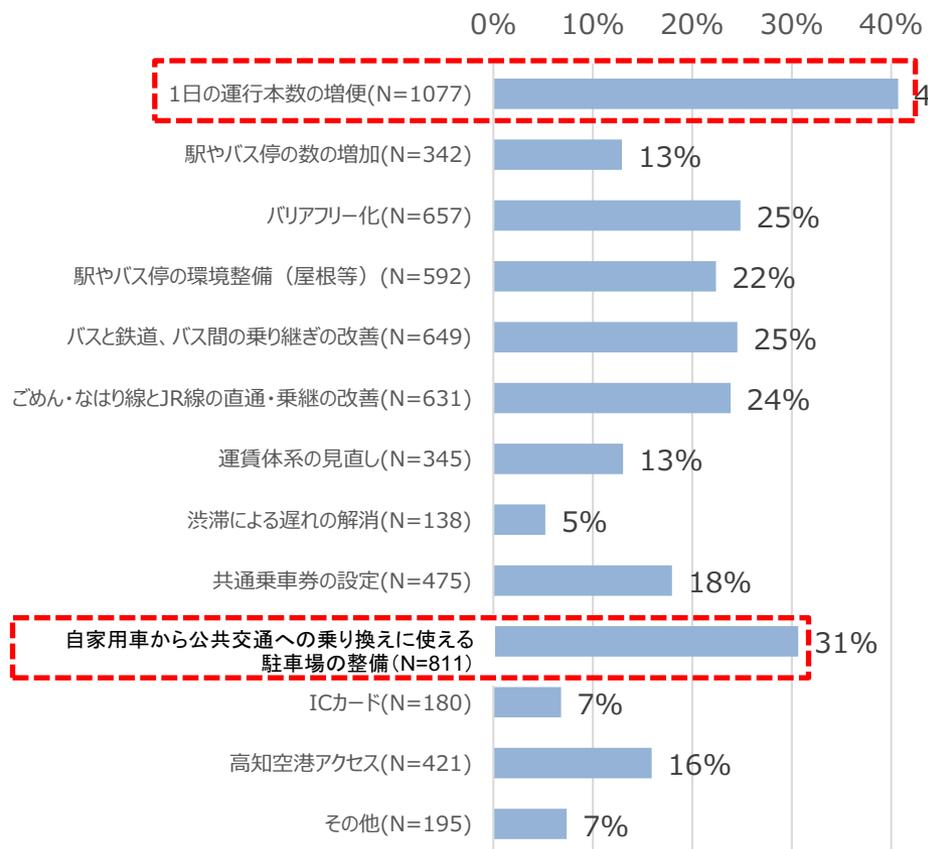
- 自動車等を利用できない高齢者や学生等のために、ある程度の行政負担は必要である。
- 行政負担が増加しても、新たな路線や運行本数を増やすなど、さらに便利な公共交通網をつくるべきである。
- 運賃を値上げしても、新たな路線や運行本数を増やすなど、さらに便利な公共交通網をつくるべきである。
- 路線バスや鉄道が減便・廃止されても、これ以上の行政負担は避けるべきである。
- その他

(1) 高齢者アンケート：公共交通の見直しで重視すべき点

- ▶ 公共交通を見直す場合に重視すべき点として、1日の運行本数の増便、自家用車から公共交通への乗り換えに使える駐車場の整備の回答が多くみられた。
- ▶ 便数の増加は東洋町、馬路村で、駐車場の整備は南国市、香南市で高くなっている

公共交通を見直す場合に重視すべき点 (N=2,646)

公共交通を見直す場合に重視すべき点 (N=2,646)



(2) 高校生アンケート：調査概要

➤ 移動弱者である高校生について、公共交通の利用実態及び意識調査を実施

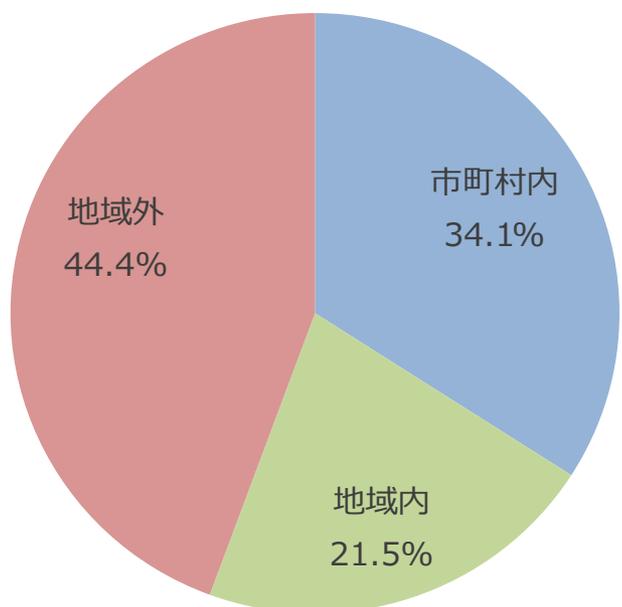
対象	東部広域地域内およびその周辺地域※の高校に通学する1・2年生 ※高知市、室戸市、安芸市、南国市、香南市、香美市、田野町、徳島県海陽町
実施	平成30年7月4日～8月3日
方法	対象となる29校への調査票の郵送配布・郵送回収により実施（27校より回答）
回収	回収率82.6%（配布対象10,355人、回収数8,533票） うち、高知県東部広域地域内居住者2,019人
内容	<ul style="list-style-type: none">■ 通学者の移動 通学者の居住地、市町村内／外からの通学者■ 通学時に利用する交通手段 晴天時／雨天時、行き／帰り別の利用手段■ 公共交通を利用していない理由■ 出発・帰宅時刻■ 現在の公共交通に対する満足度■ 公共交通に対する不満な点■ 通学以外での公共交通の利用頻度■ その他

(2) 高校生アンケート：通学者の移動

➤ 高知県東部広域地域内の高校生のうち、**約4割が地域外に通学**している

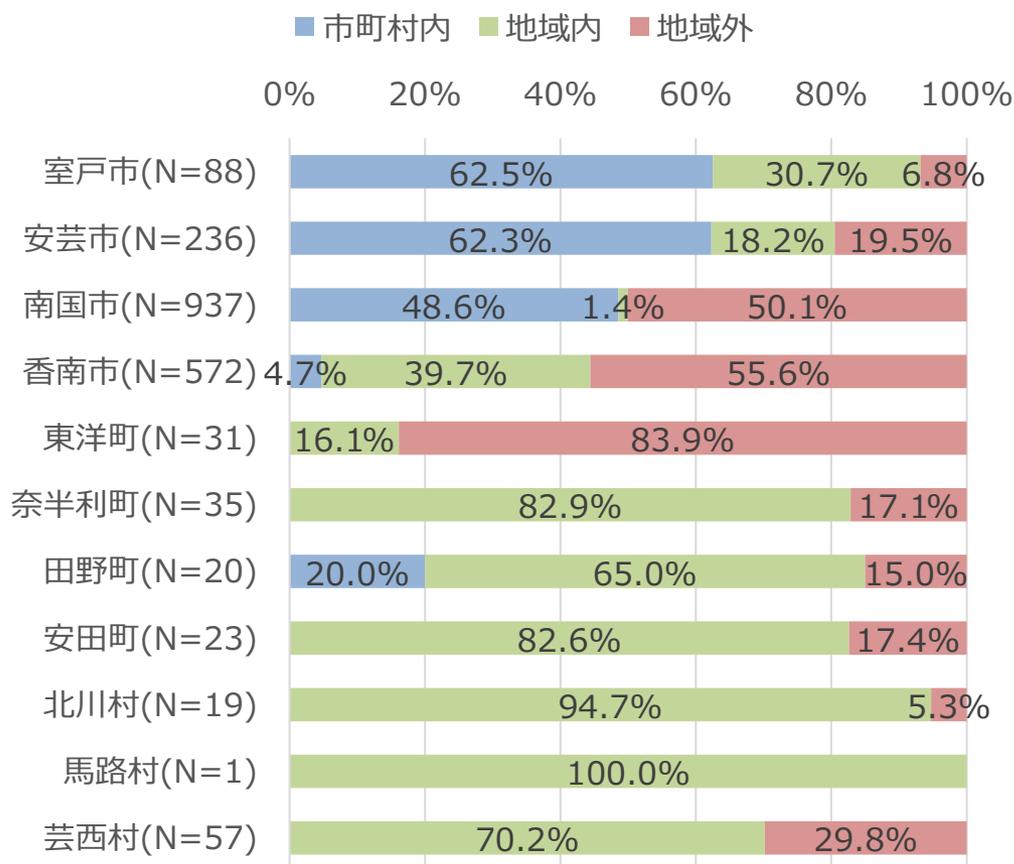
【全体】

高校生の通学先(N=2,019)



【市町村別】

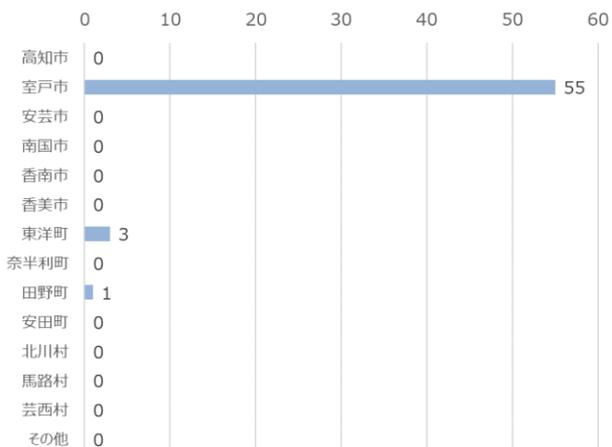
高校生の通学先（市町村別）



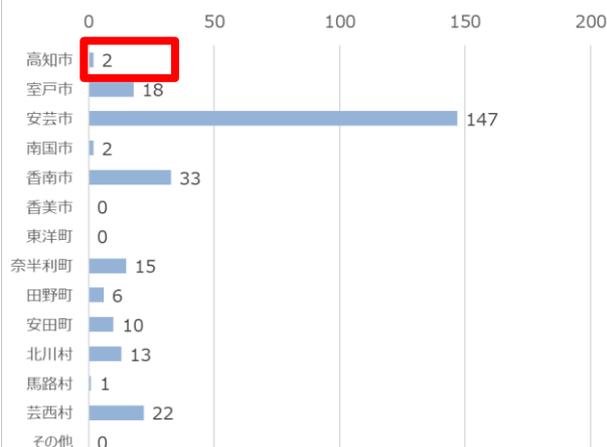
(2) 高校生アンケート：通学者の移動

➤ 南国市・香南市・安芸市への通学者には、高知県東部広域地域外からの通学者もみられる。

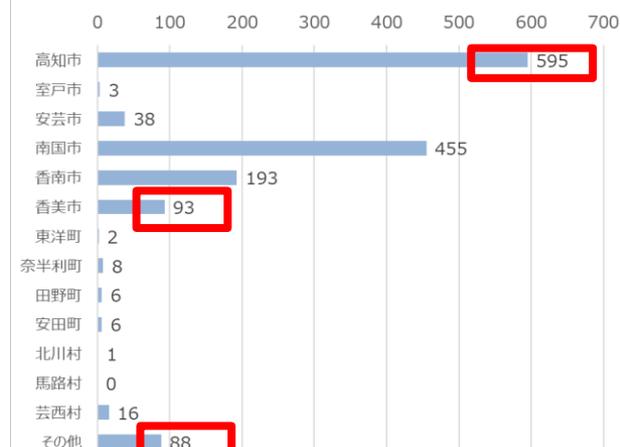
室戸市への通学者の居住地



安芸市への通学者の居住地



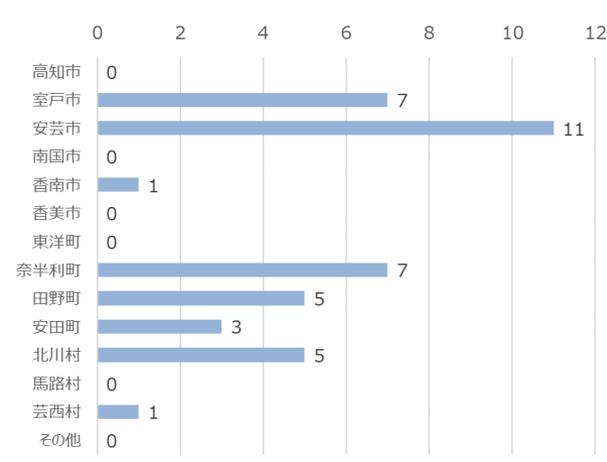
南国市への通学者の居住地



香南市への通学者の居住地



田野町への通学者の居住地



※その他：いの町、佐川町など

(2) 高校生アンケート：通学者の移動（地域）

高知県東部広域地外への通学として

- 香南市→高知市、香美市
- 南国市→高知市、香美市

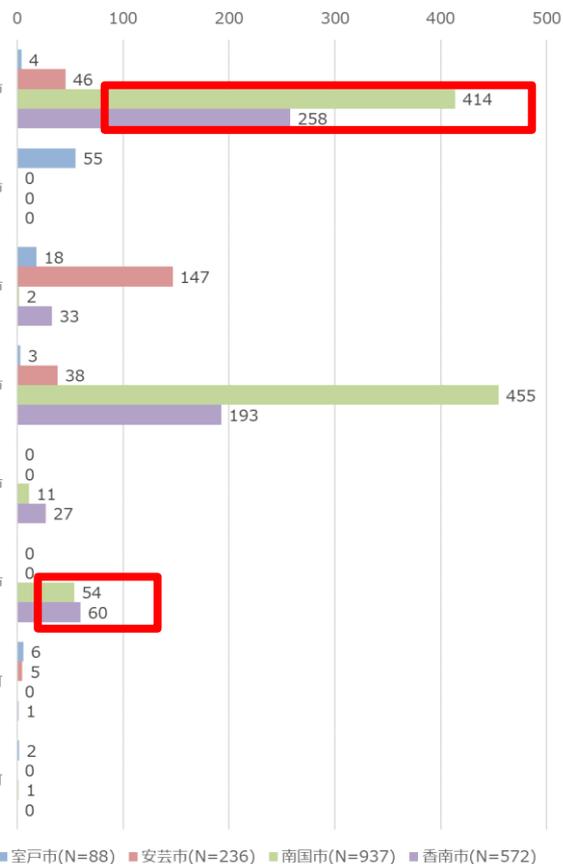
● 東洋町→海陽町（徳島県）

等の移動が多くみられる

【市部】

高校生の通学先（室戸市、安芸市、南国市、香南市）

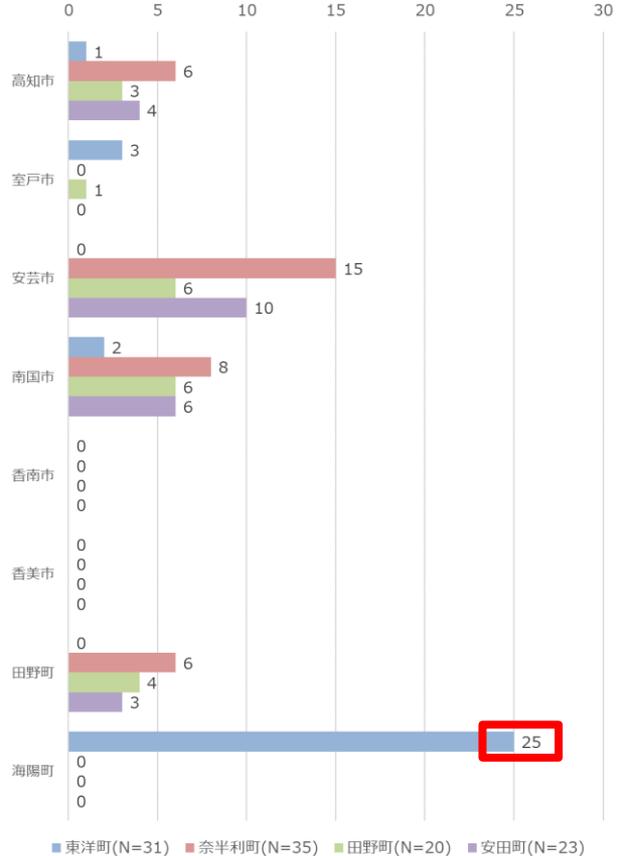
【人】



【町部】

高校生の通学先（東洋町、奈半利町、田野町、安田町）

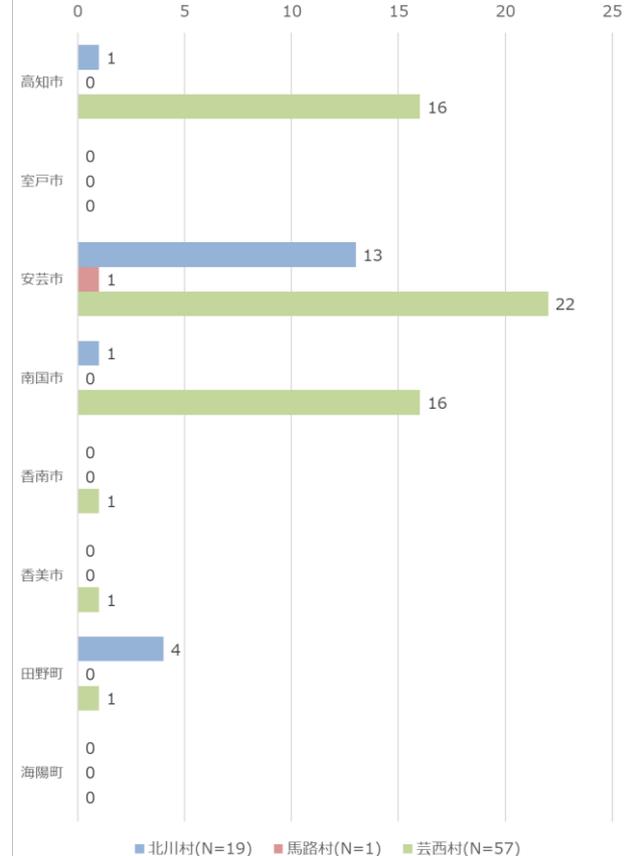
【人】



【村部】

高校生の通学先（北川村、馬路村、芸西村）

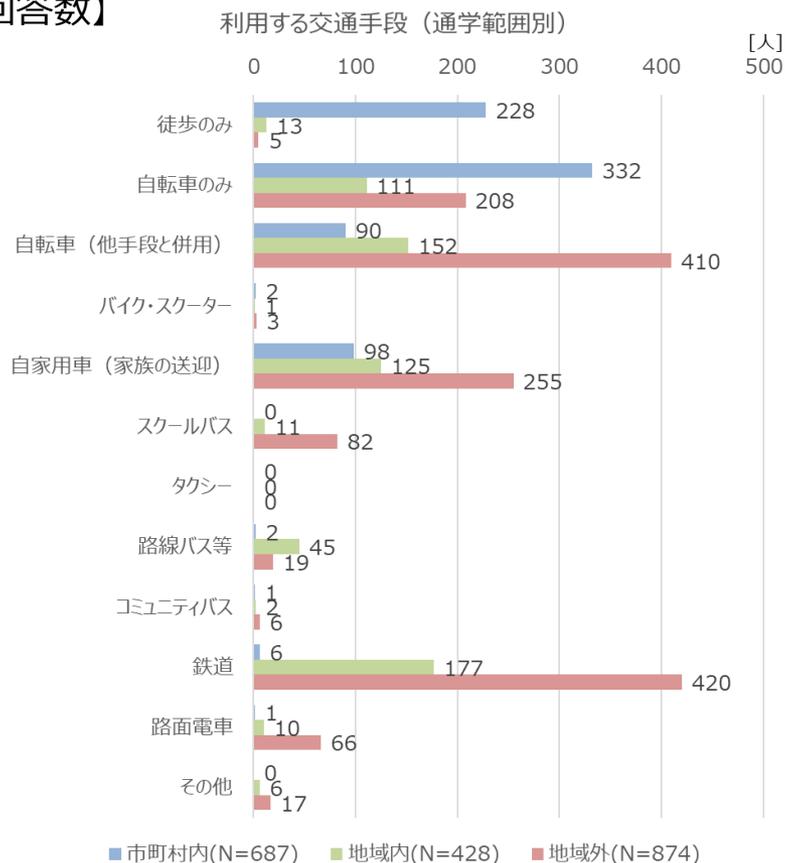
【人】



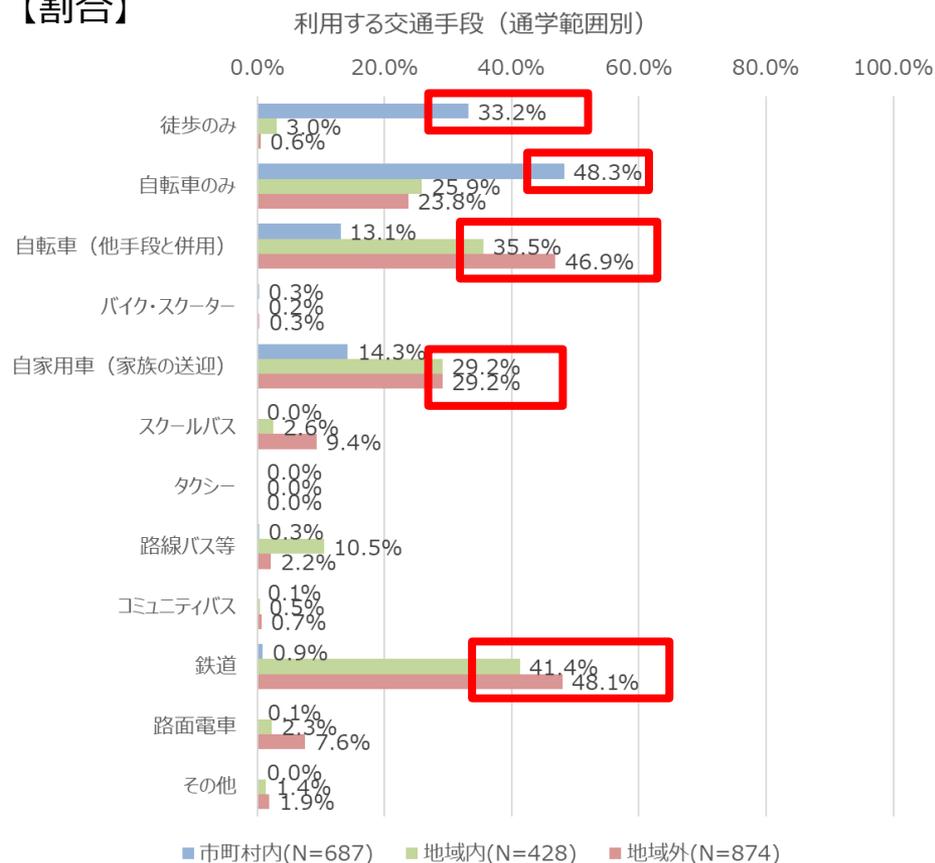
(2) 高校生アンケート：利用する交通手段

- 市町村内：自転車のみ（約5割）、徒歩のみ（約3割）
- 地域内：鉄道（約4割）、自転車+他手段（約4割）、家族の送迎（約3割）
- 地域外：自転車+他手段（約5割）、鉄道（約5割）、家族の送迎（約3割）

【回答数】



【割合】



(2) 高校生アンケート：利用する交通手段

- 室戸市・東洋町以外からの通学者は、バスより鉄道を利用する傾向
- 通学地域にかかわらず、一定の割合で送迎を利用している

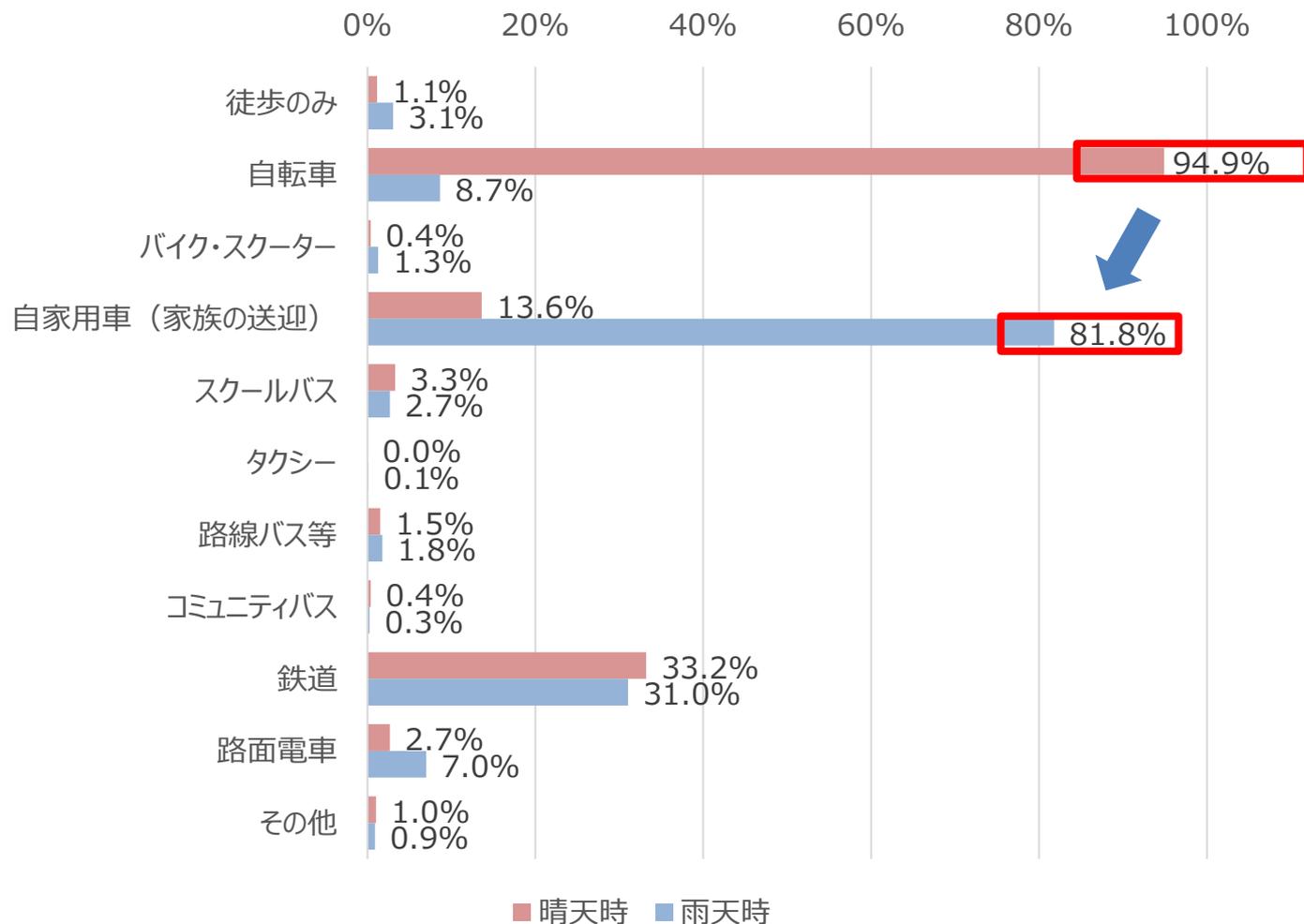
	室戸市	安芸市	南国市	香南市
市町村内	自転車のみ (約6割) 車 (送迎) (約3割)	自転車のみ (約6割) 車 (送迎) (約2割)	徒歩のみ (約5割) 自転車のみ (約4割)	自転車のみ (約5割) 車 (送迎) (約3割)
地域内	路線バス (約8割) 車 (送迎) (約3割)	鉄道 (約7割) 自転車+他手段 (約6割) 車 (送迎) (約3割)	自転車+他手段 (約5割) 鉄道 (約4割) 車 (送迎) (約3割)	自転車のみ (約4割) 自転車+他手段 (約4割) 鉄道 (約4割)
地域外		鉄道 (約9割) 自転車+他手段 (約7割) 車 (送迎) (約5割)	自転車+他手段 (約4割) 鉄道 (約4割) 車 (送迎) (約3割)	鉄道 (約6割) 自転車+他手段 (約5割) 車 (送迎) (約3割)
	東洋町	奈半利町	田野町	安田町
市町村内				
地域内		鉄道 (約5割) 自転車+他手段 (約3割)	車 (送迎) (約4割) 鉄道 (約3割)	鉄道 (約5割) 車 (送迎) (約4割)
地域外	車 (送迎) (約5割) 路線バス (約3割)			
	北川村	馬路村	芸西村	
市町村内				
地域内	車 (送迎) (約4割) 自転車+他手段 (約3割)		鉄道 (約6割) 自転車+他手段 (約3割)	
地域外			鉄道 (約8割) 自転車+他手段 (約3割) 車 (送迎) (約4割)	

※該当者が10人以上いる
区分について記載

(2) 高校生アンケート：利用する交通手段

➤ 雨天時は、自転車から家族の送迎に変更する高校生が多い

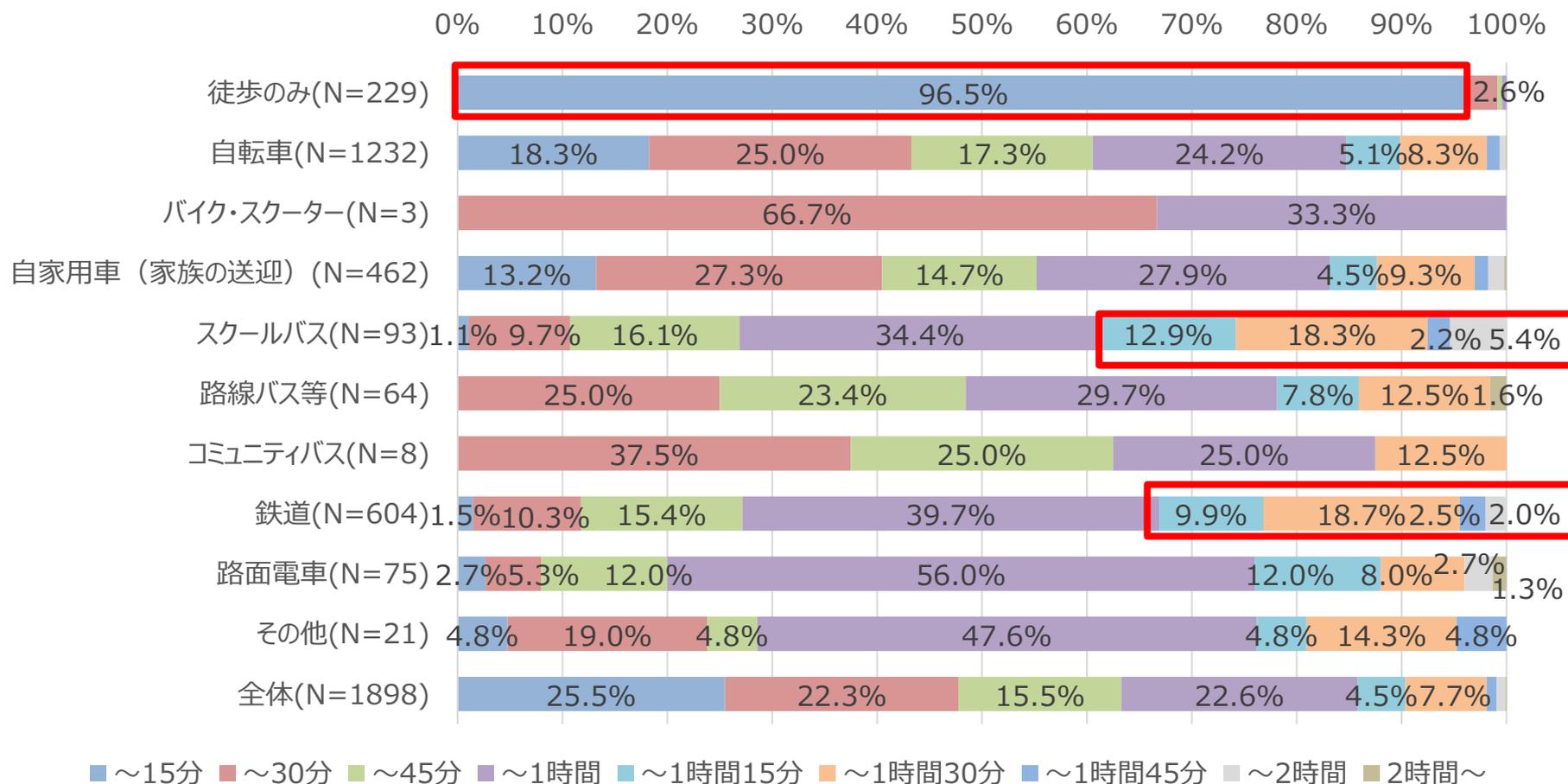
天候別の移動手段（雨天時に交通手段を変更している786名）



(2) 高校生アンケート：通学時間

- 徒歩のみで通学する高校生の通学時間は、9割以上が15分以内
- 鉄道・スクールバス利用者の3割以上が、1時間以上かけて通学

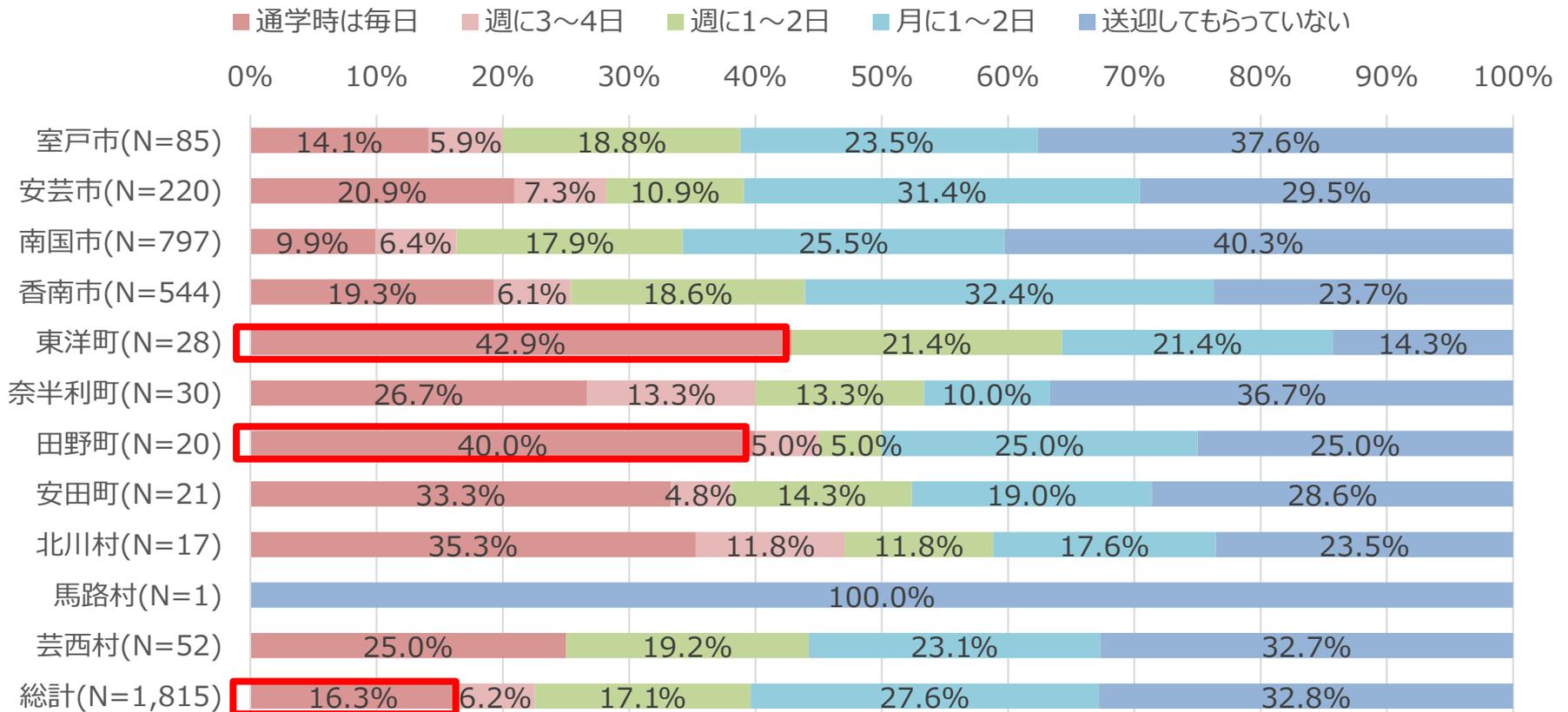
移動手段別通学時間（高知県東部広域地域内からの通学者）



(2) 高校生アンケート：自家用車での送迎頻度

- 東部広域地域内からの通学者の**約2割が、通学時は毎日送迎**されている
- 東洋町（約4割）、田野町（約4割）では、毎日送迎されている割合が高い

自家用車で送迎される頻度（東部広域地域内からの通学者）



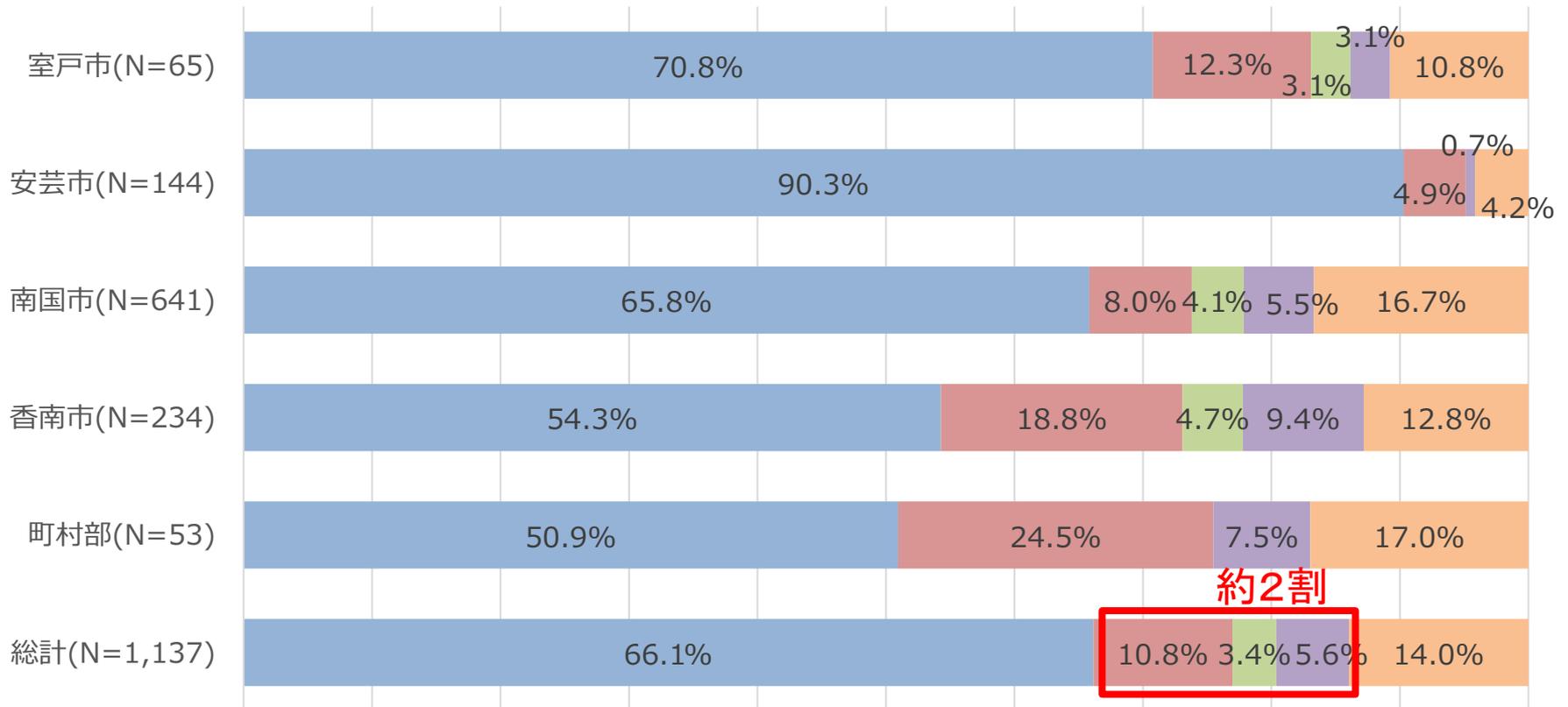
(2) 高校生アンケート：公共交通を使わない理由

➤ 通学に公共交通を利用していない人の**約2割は、公共交通への不満が理由**

通学に公共交通を利用していない理由（高知県東部広域地域からの通学者）

■ 家と学校が近い ■ 定期代が高い ■ 運行ダイヤが不便 ■ 混雑しているのが嫌 ■ その他

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

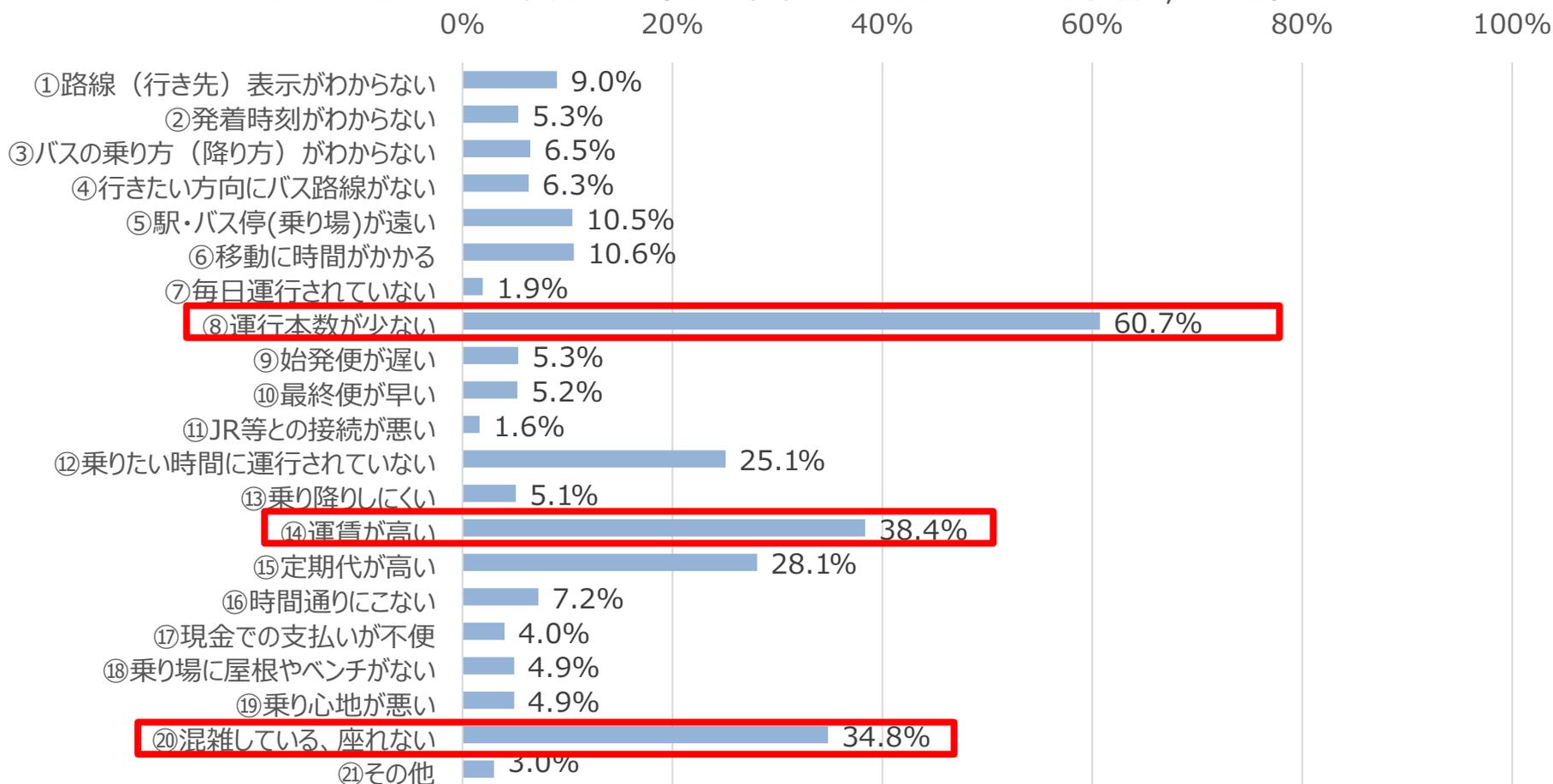


※その他：「スクールバスがあるから」など

(2) 高校生アンケート：公共交通に対する不満点

- 公共交通への不満点には、「運行本数が少ない」（約6割）、「運賃が高い」（約4割）、「混雑している、座れない」（約3割）などが多い。

公共交通に対する不満な点（高知県東部広域地域からの通学者1,301名）



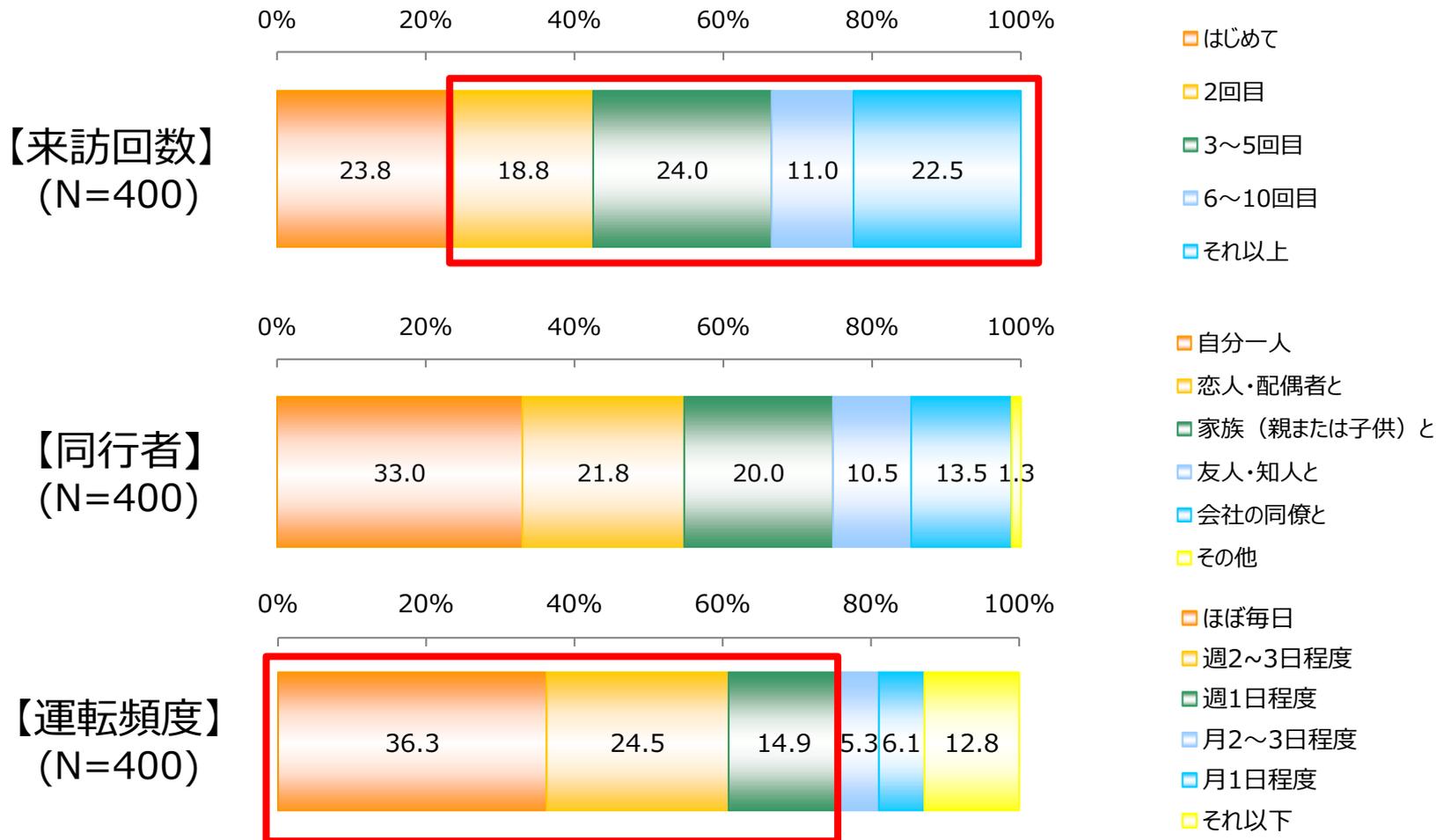
(3) 来訪者アンケート：調査概要

➤ 高知県外からの来訪者に対し、公共交通の利用実態及び意識調査を実施

対象	高知県外居住者のうち、過去1年以内に東部広域地域に来訪し、かつ公共交通機関を利用して高知県内に訪れた方
実施	平成30年9月14日～9月17日
方法	民間WEBアンケート調査会社を介して実施
回収	400票
内容	<ul style="list-style-type: none">■ 利用者属性 居住地、性別、年齢、運転免許有無、運転頻度■ 移動特性（最近の移動） 来訪した月・曜日 目的地、移動目的、同行者 地域まで／地域内での移動手段■ 公共交通に対する不満な点 不満点が改善された場合の利用意思■ 今後の地域の公共交通に対する意向 公共交通の見直しに際し重視すべき点 高知龍馬空港への地域内からのアクセス改善

(3) 来訪者アンケート：来訪者属性

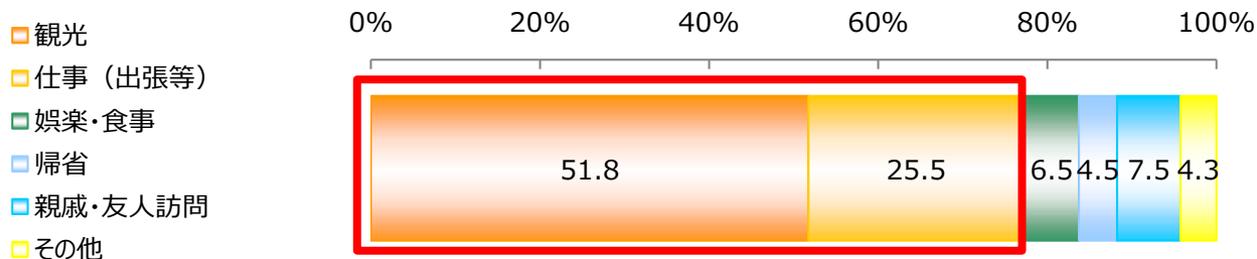
- 回答者の約8割が2回目以上の訪問
- 回答者の約8割が週1日以上運転



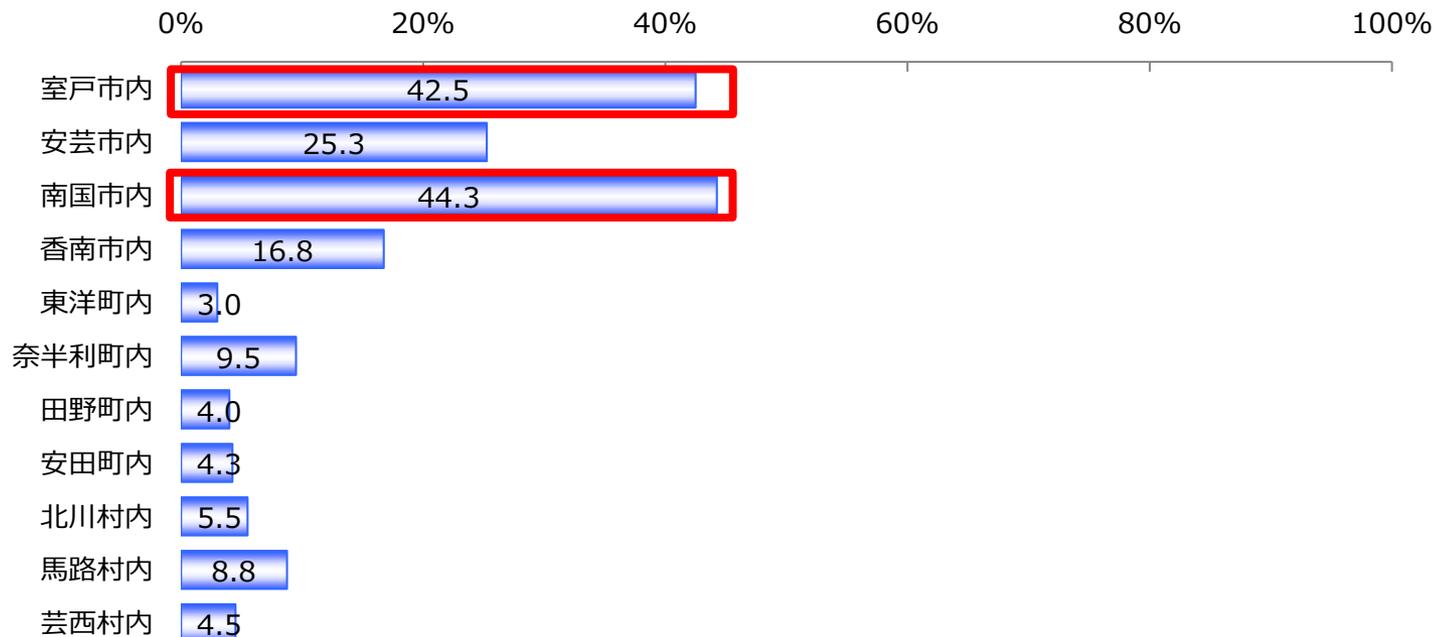
(3) 来訪者アンケート：来訪目的、来訪先

- 来訪目的は**観光（約5割）**と**仕事（3割弱）**が多い。
- 市町村別では、**南国市内（約4割）**、**室戸市内（約4割）**が多い
- 場所別では、**室戸岬（79人）**が多い

【来訪目的】
(N=400)



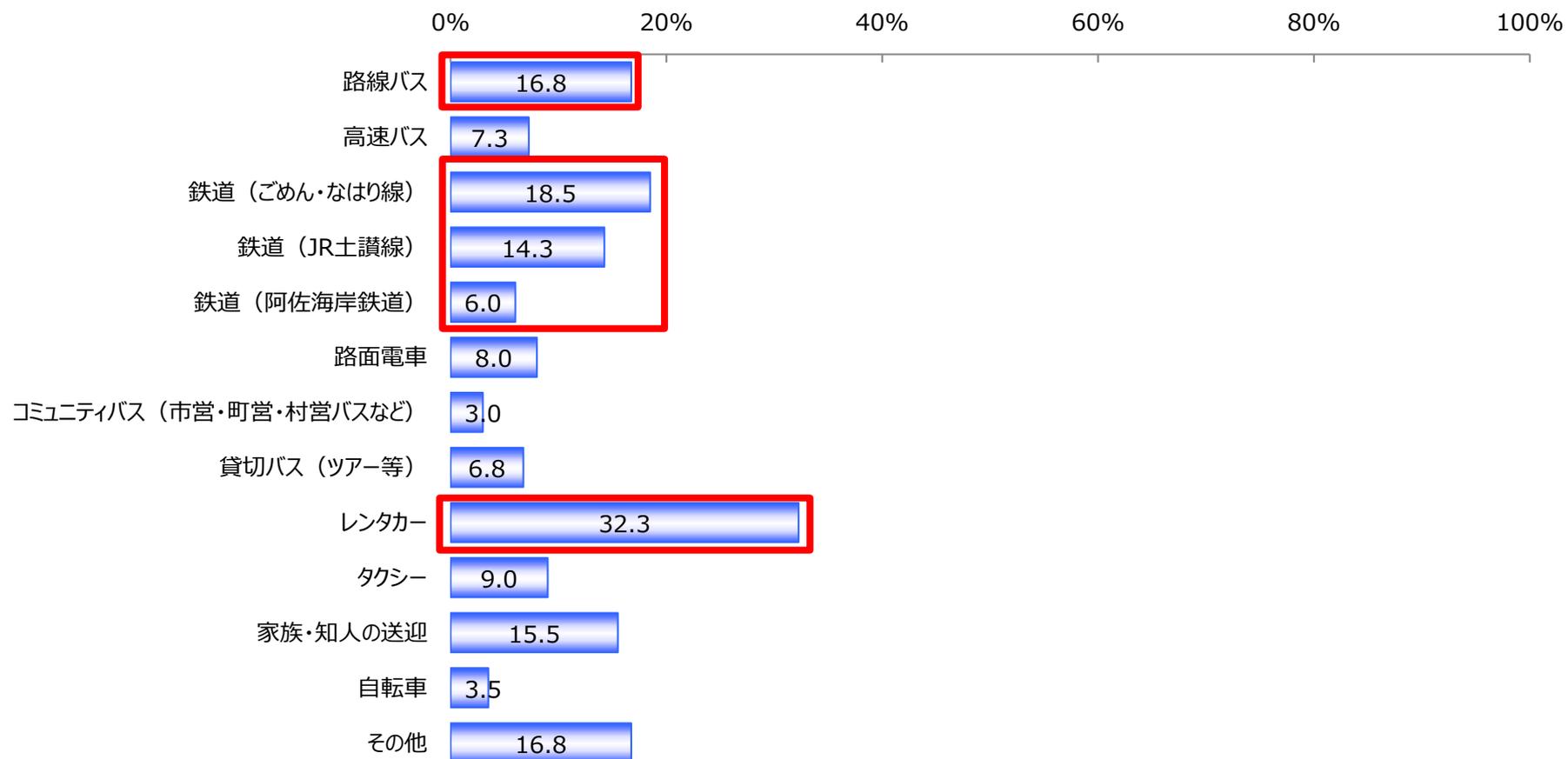
【来訪先】
(N=400)



(3) 来訪者アンケート：移動手段

- 回答者の約3割はレンタカーで地域内を移動
- 路線バス、鉄道の利用者はいずれも2割以下

地域内で利用した交通手段(N=400)

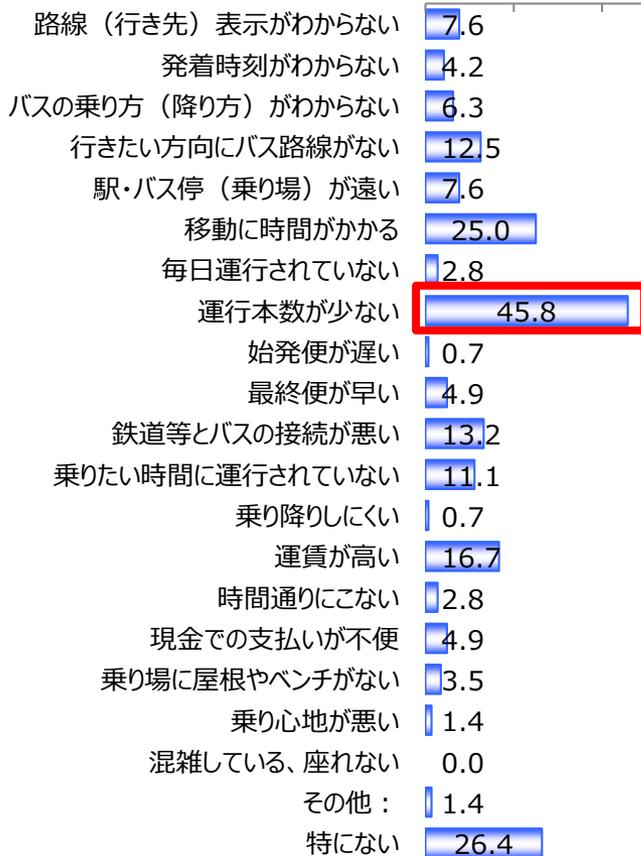


(3) 来訪者アンケート：公共交通に対する不満

- 不満点の回答者の約5割が、**運行本数が少ない**ことに不満
- 見直すべき点についても、約2割が1日の運行本数を重視

公共交通に対する不満点(N=144)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



公共交通を見直す場合に最も重視すべきこと(N=400)

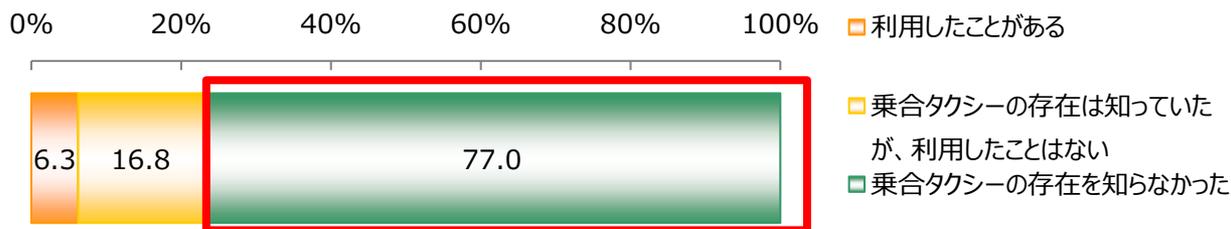
0% 20% 40% 60% 80% 100%



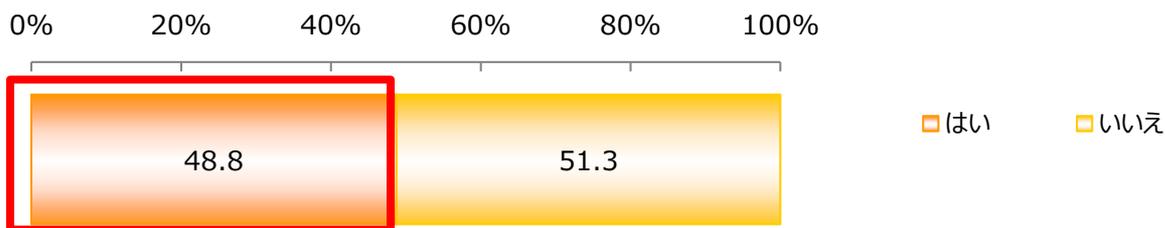
(3) 来訪者アンケート：高知龍馬空港へのアクセス

- 現行の乗合タクシーは、約8割が存在を知らない
- 約5割が後免駅・のいち駅方面の連絡バスがあれば利用したいと回答

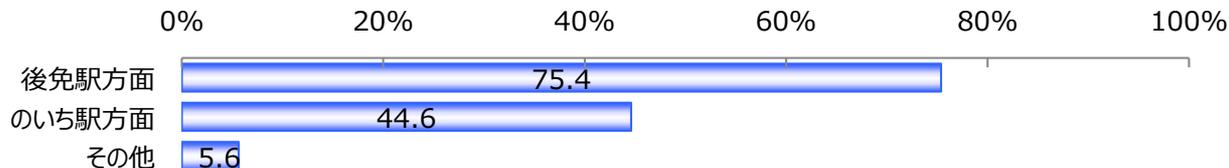
【乗合タクシーの知名度(N=400)】



【後免駅・のいち駅方面へのバスを利用したいか(N=400)】



【希望する行き先(N=194)】



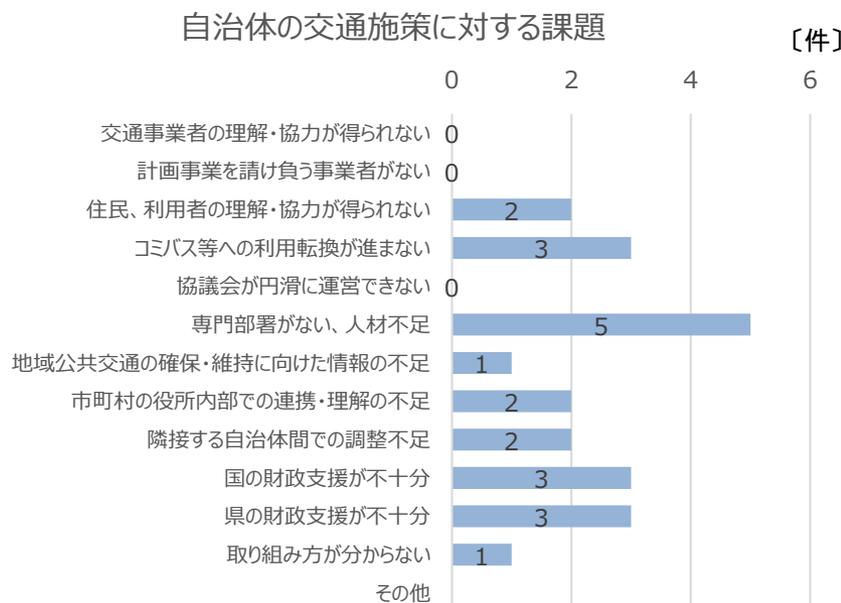
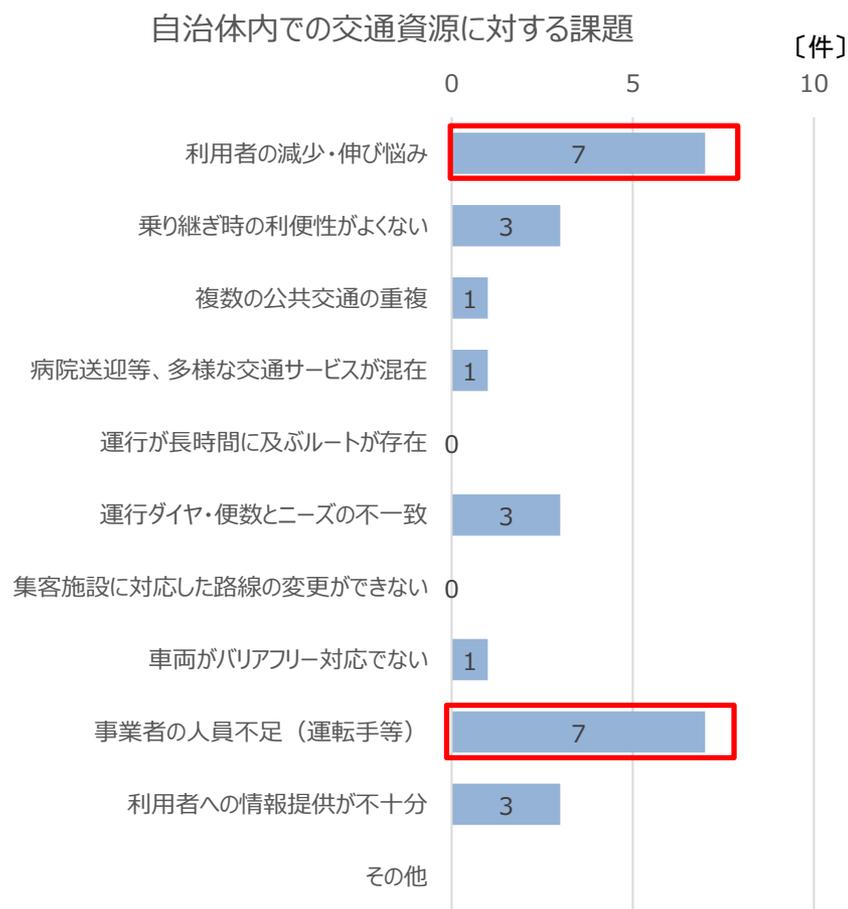
(4) 自治体アンケート：調査概要

- 高知県東部広域地域内の各市町村に対し、公共交通関連の現状・施策に関する調査を実施

対象	高知県東部広域地の各市町村 ※室戸市、安芸市、南国市、香南市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村、芸西村
実施	平成30年7月31日～
方法	各市町村の担当者に対し、メールにてexcel形式のアンケート票を配布・回収
回収	8市町村より回答（10/15時点）
内容	<ul style="list-style-type: none">■ 交通関連事業での国・県等の補助金の活用状況 国や高知県から受けた交通関連補助 公共交通利用者への支援施策■ 地域公共交通に関する施策の取り組み状況 各市町村の公共交通担当者数、協議会の有無 市町村単位での公共交通網形成計画等の策定状況■ 陸上交通（自動車運送）の状況 各市町村に存在する交通資源（バス・タクシー等）に対する支援・負担状況 交通資源・公共交通事業における課題■ 身近な移動手段確保に向けた意見 協議会において取り組んで行きたい事項

(4) 自治体アンケート：調査結果

- 回答のあった全市町村で**専任の自治体担当者がいない**
- 多くの市町村の担当者が、「**利用者の減少・伸び悩み**」、「**事業者の人員不足**」を課題として認識



(5) 乗降調査：調査概要

- 高知東部交通および土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線の全路線全便を対象に調査員の乗り込みによる乗降調査を実施

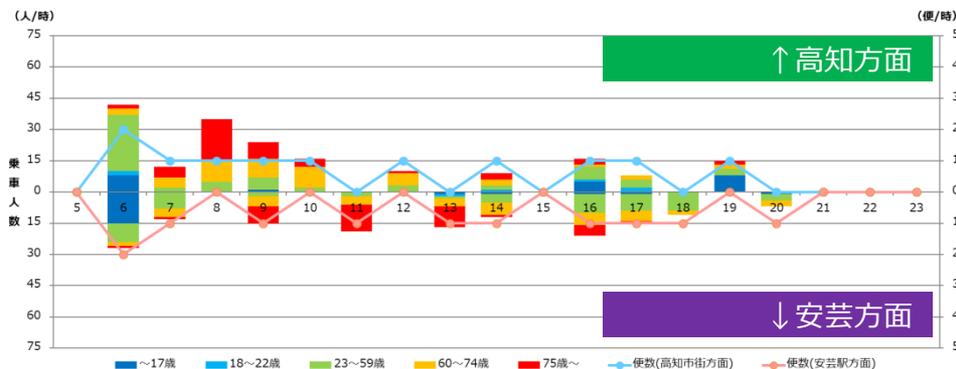
対象	高知東部交通および土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線の全路線全便 (平日1日、休日1日)
実施	高知東部交通：平成30年7月12日～7月14日、9月2日～9月3日 土佐くろしお鉄道：平成30年9月13日、9月16日
方法	各便に調査員が乗り込み、車内にて聞き取りまたは調査票を配布・回収
回収	高知東部交通：1,306票（平日841票、休日465票） 土佐くろしお鉄道：4,048票（平日2,187票、休日1,861票）
内容	■ 利用者属性 性別、年齢、職業 運転免許の有無、普段の運転頻度 ■ 利用実態 OD（乗降場所） 利用頻度、利用目的、支払方法 直前・直後の移動手段 鉄道／バスを利用した理由（高知～奈半利間のみ）

(5) 乗降調査：路線バス 高知線

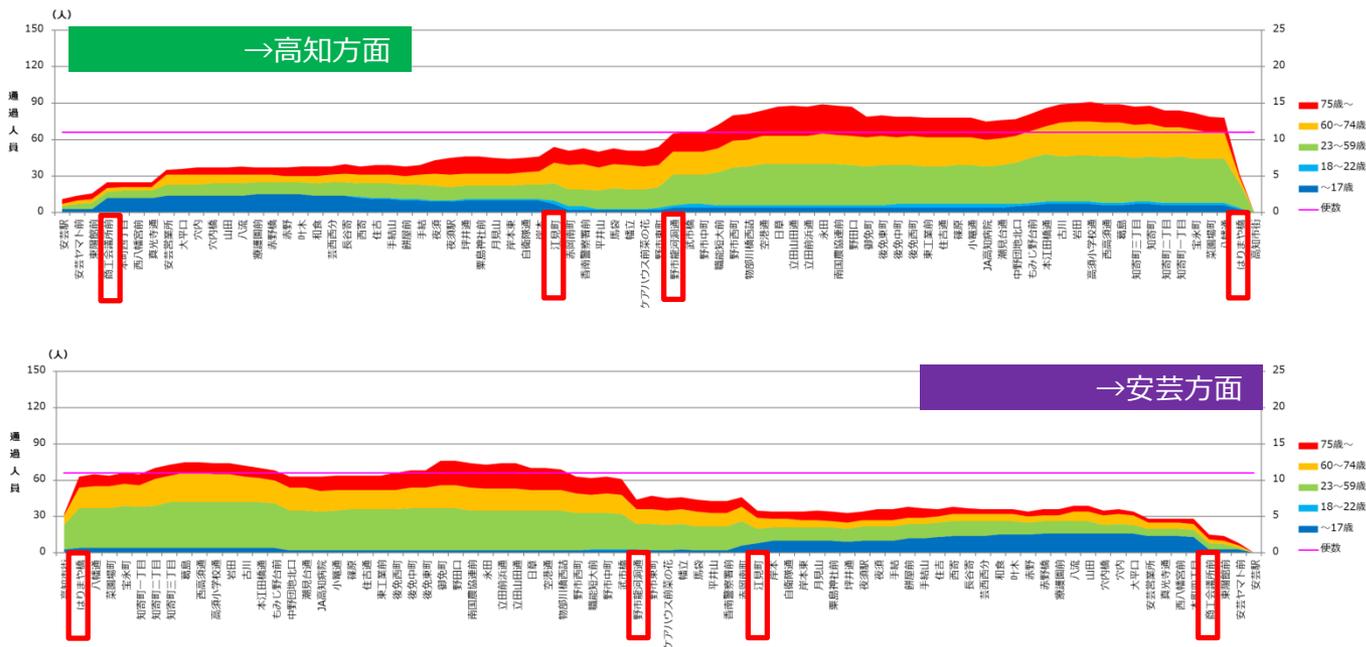
平日

- 6時台や16時台以降の便は、学生や通勤客の利用が多い
- 日中の便は60歳以上の利用が多い
- はりまや橋、野市龍河洞通、江見町、商工会議所前などでの乗降が多い

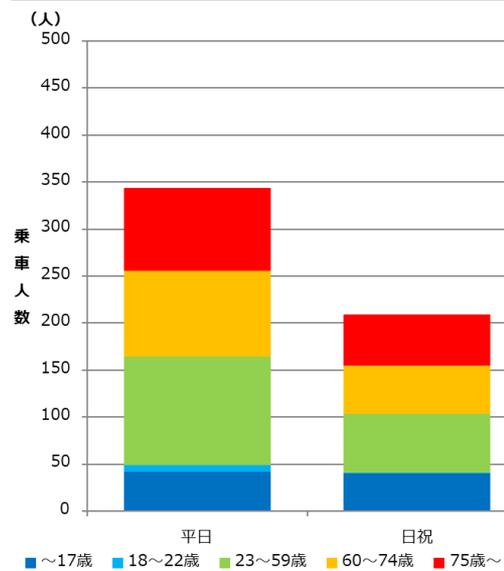
■ 時間別乗車人数 (平日)



■ 乗車人数の推移 (平日)



■ 平休別乗車人数

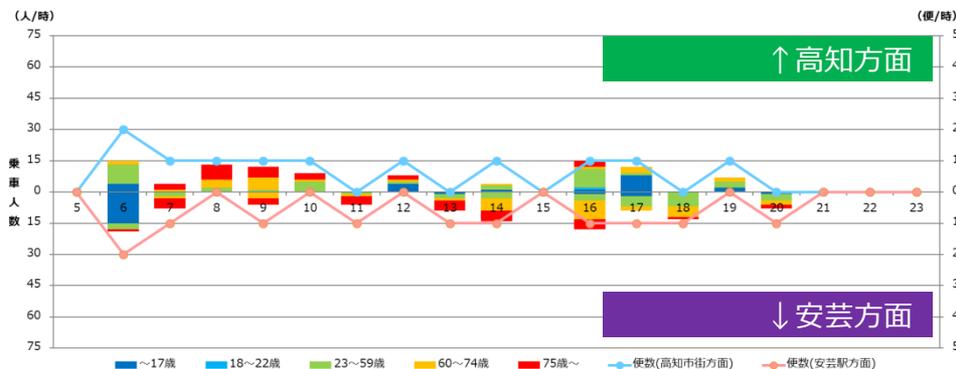


(5) 乗降調査：路線バス 高知線

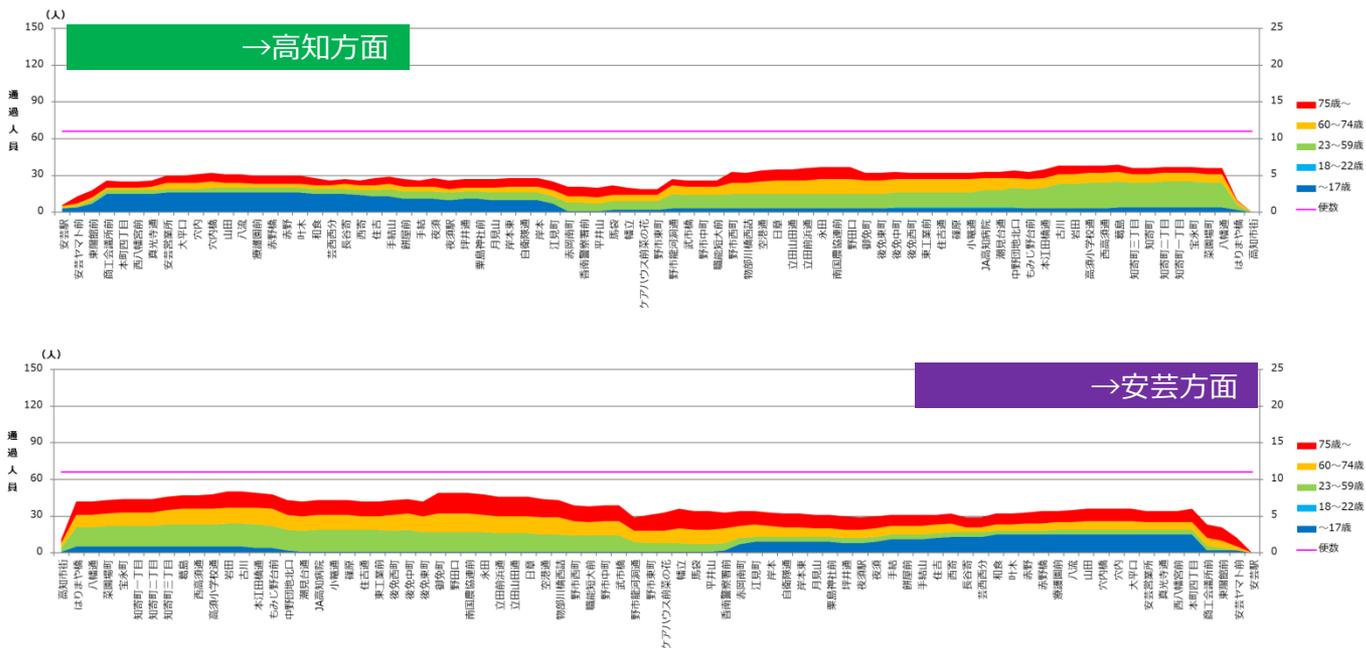
休日

- 平日と比べ、通学での利用者数はほぼ変わらないが、通学以外での利用者数が半減する
- 利用者数が10人以下の便もみられる

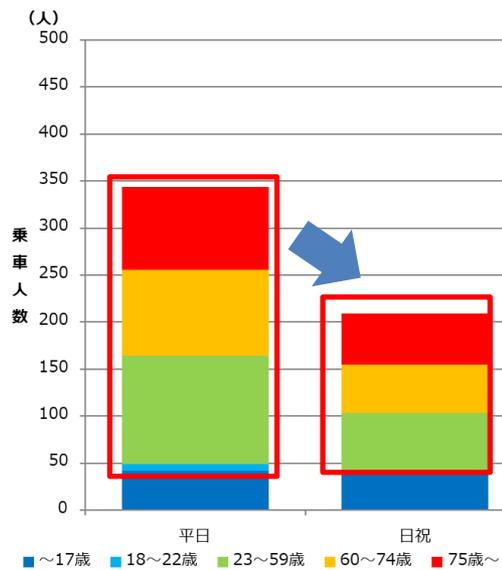
■ 時間別乗車人数 (休日)



■ 乗車人数の推移 (休日)



■ 平休別乗車人数

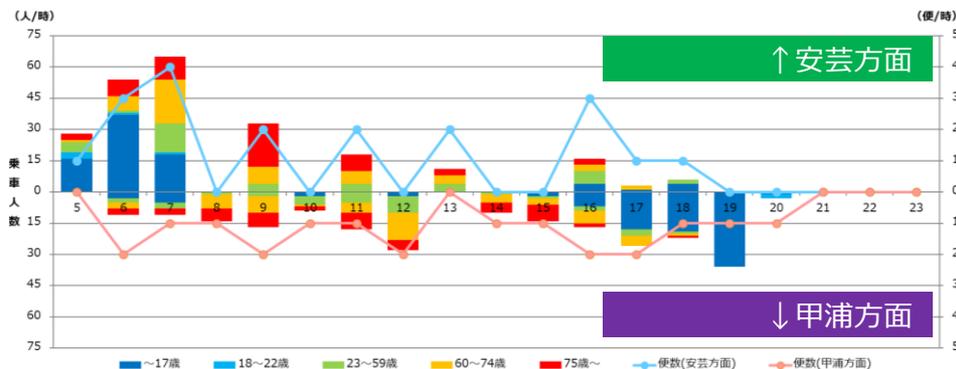


(5) 乗降調査：路線バス 室戸・甲浦線

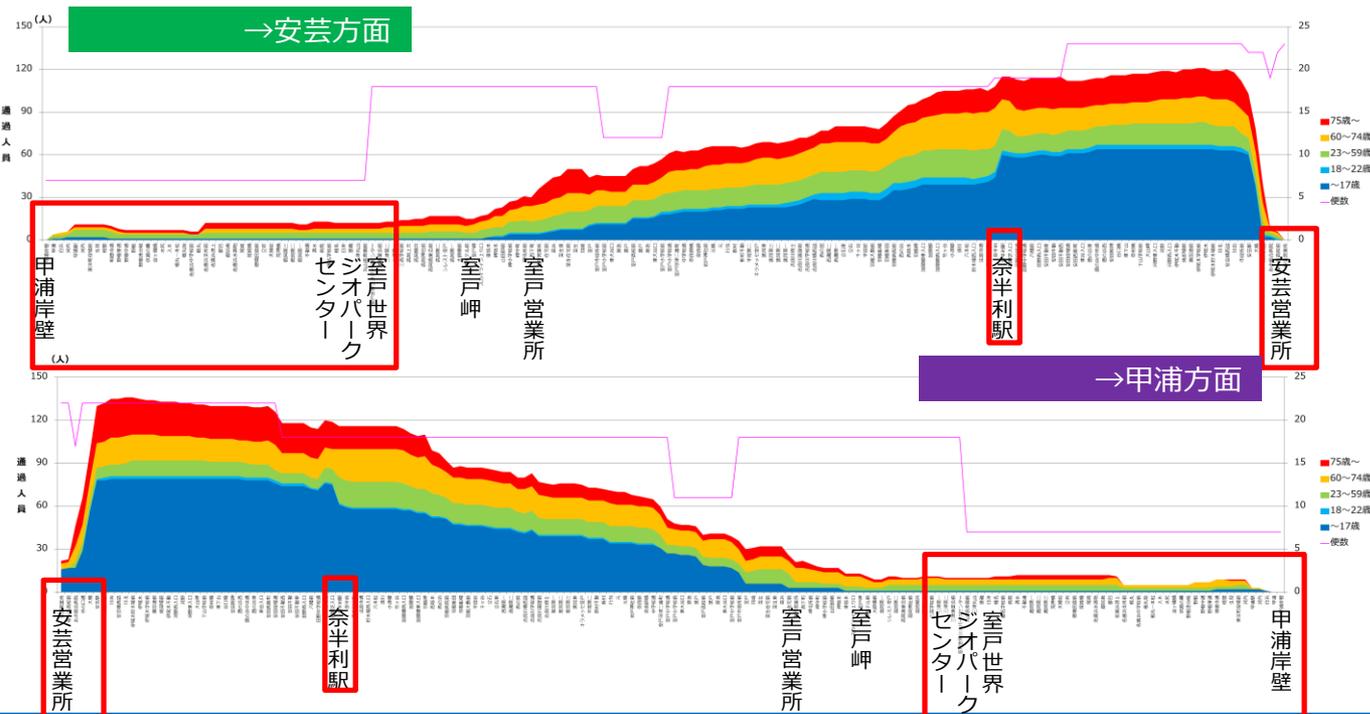
平日

- 朝の安芸方面、夕方の甲浦方面の便は通学での利用が多い
- 安芸営業所～安芸駅間、奈半利駅などでの乗降が多い
- 室戸世界ジオパークセンター～甲浦間では1日の利用者数が15人程度

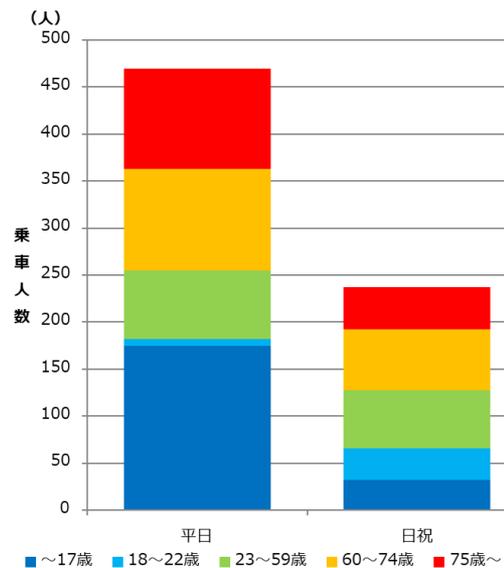
■ 時間別乗車人数（平日）



■ 乗車人数の推移（平日）



■ 平休別乗車人数

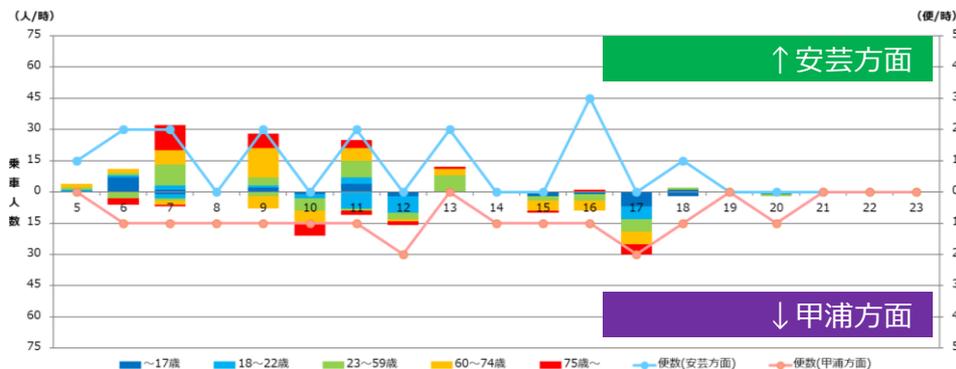


(5) 乗降調査：路線バス 室戸・甲浦線

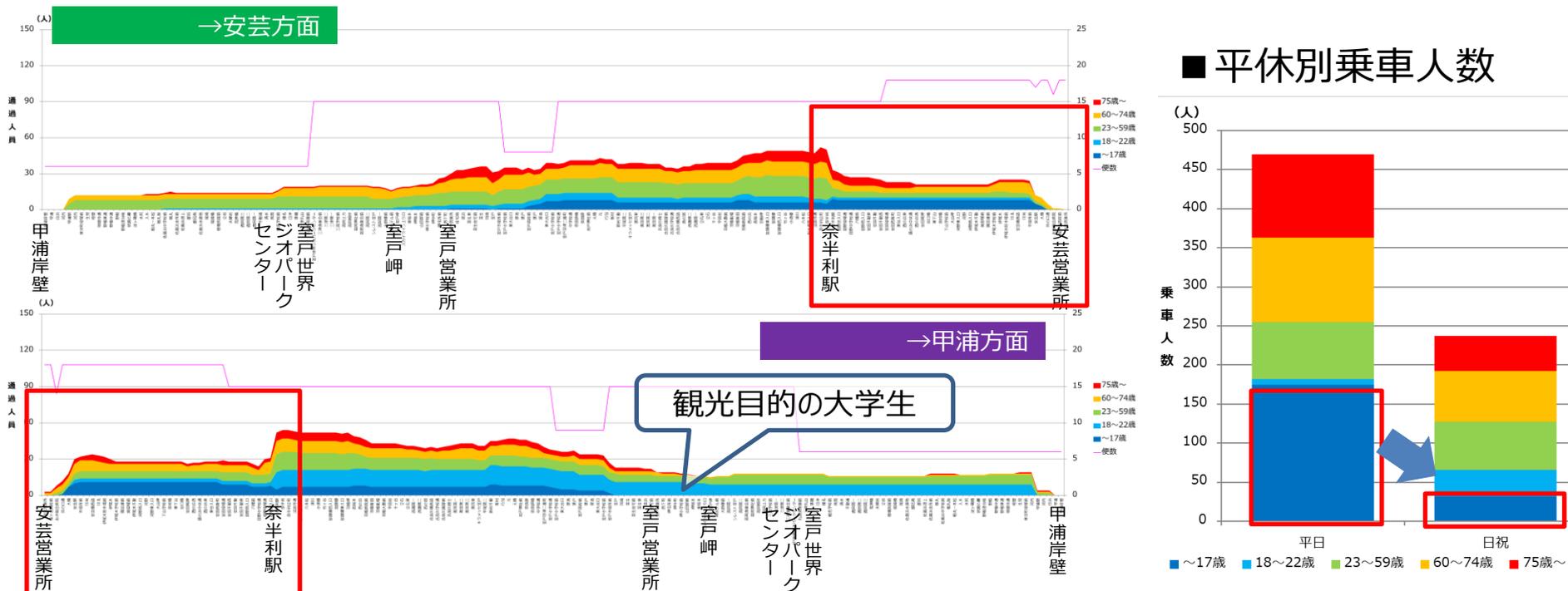
休日

- 平日と比べ、通勤や通学での利用が減少する一方、観光目的での利用が増加
- 安芸～奈半利間の利用者数が平日と比べ大幅に減少

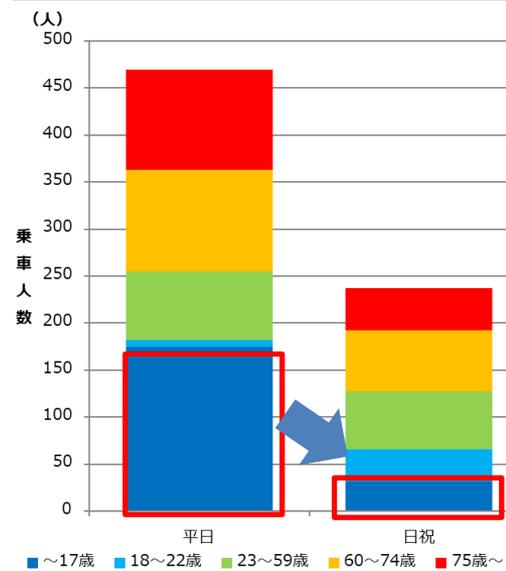
■ 時間別乗車人数 (休日)



■ 乗車人数の推移 (休日)



■ 平休別乗車人数

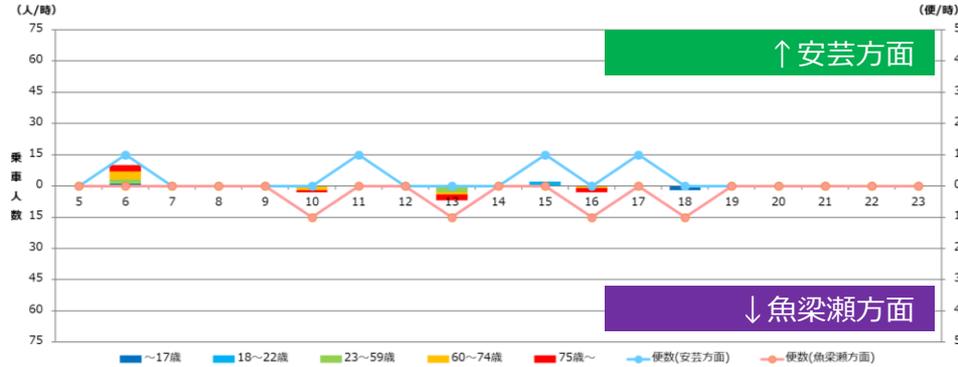


(5) 乗降調査：路線バス 馬路・魚梁瀬線

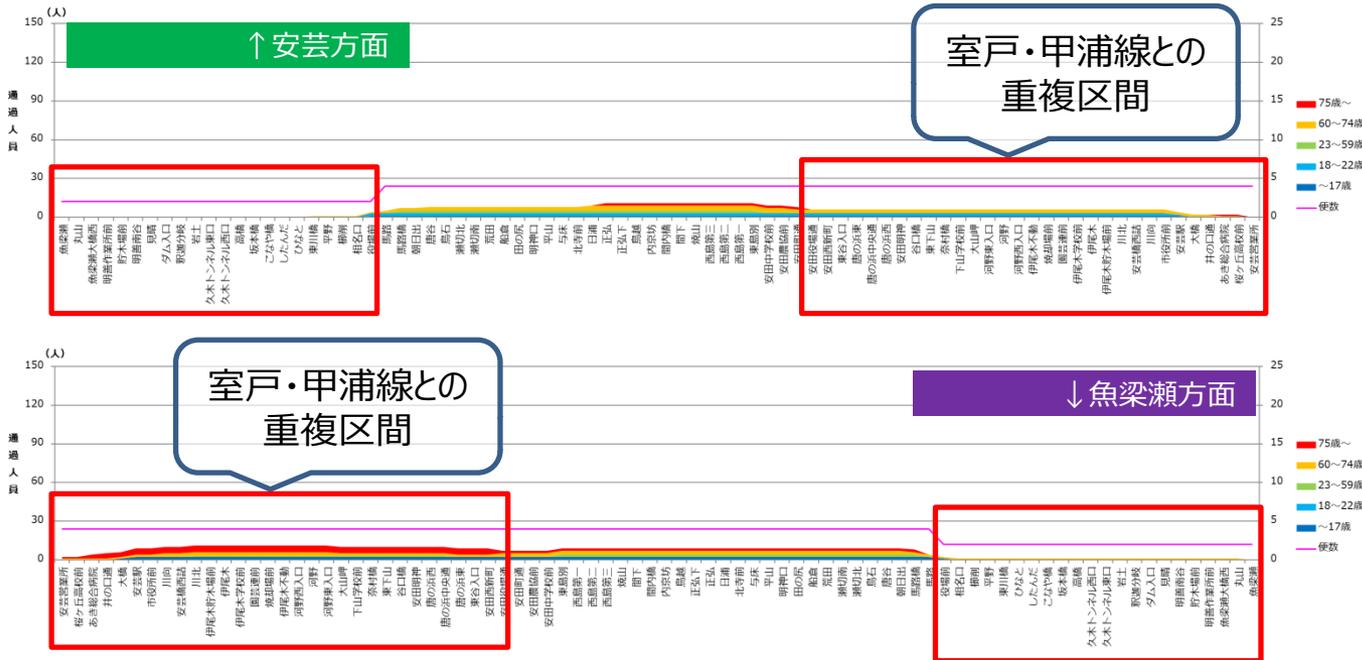
平日

- 1日の利用者数は
上り・下りそれぞれ15人程度であり、
利用者数が0人の便もみられる
- 馬路～魚梁瀬間では
利用者がほとんどみられない

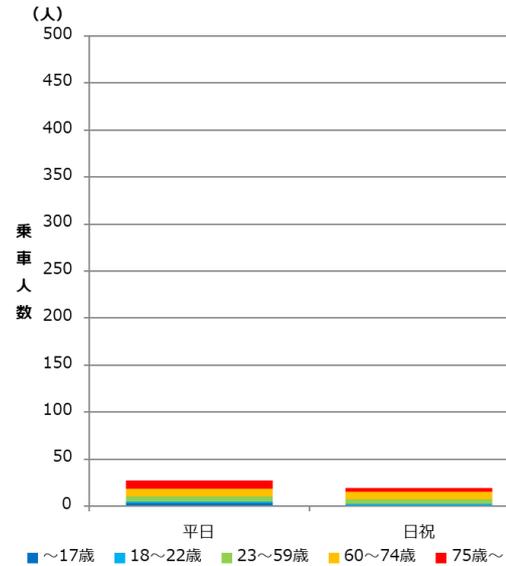
■ 時間別乗車人数（平日）



■ 乗車人数の推移（平日）



■ 平休別乗車人数

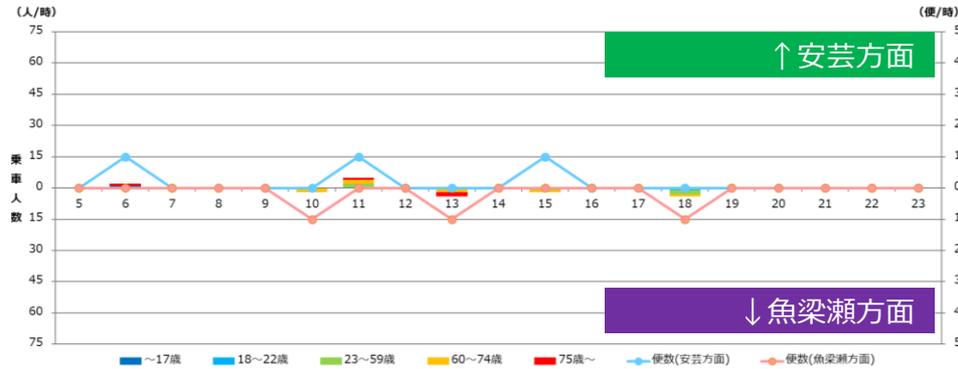


(5) 乗降調査：路線バス 馬路・魚梁瀬線

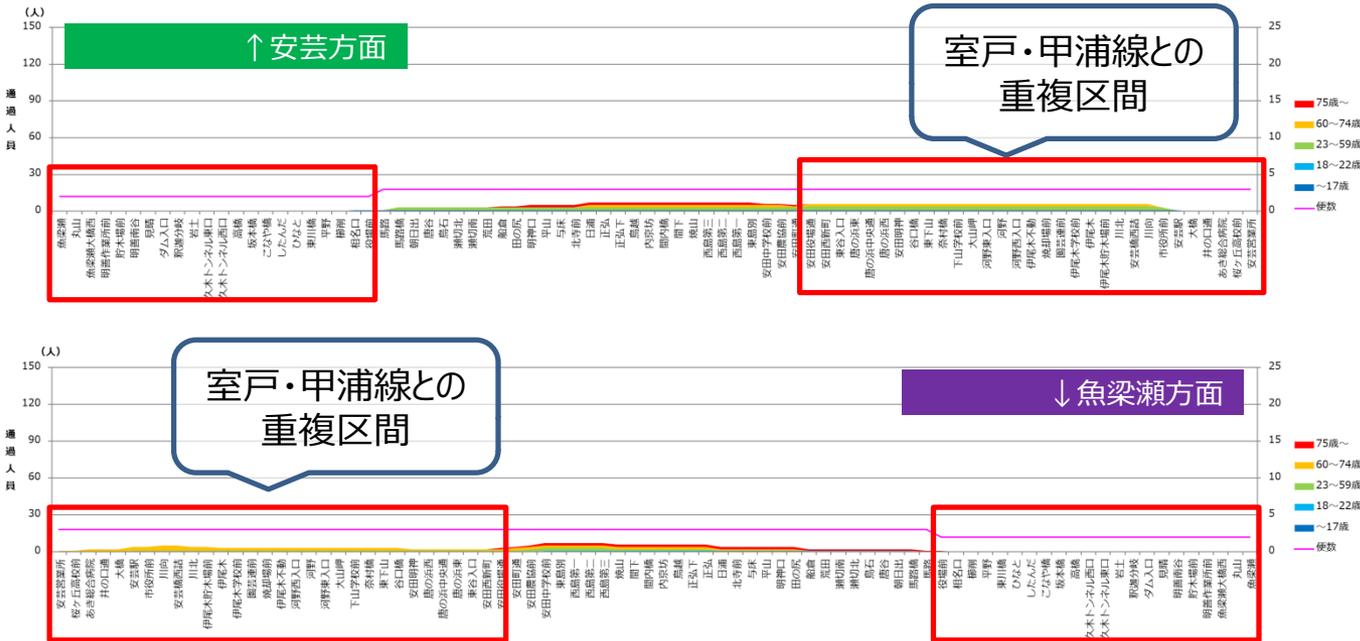
休日

- 1日の利用者数は
上り・下りそれぞれ10人程度であり、
利用者数が0人の便もみられる
- 馬路～魚梁瀬間では
利用者がほとんどみられない

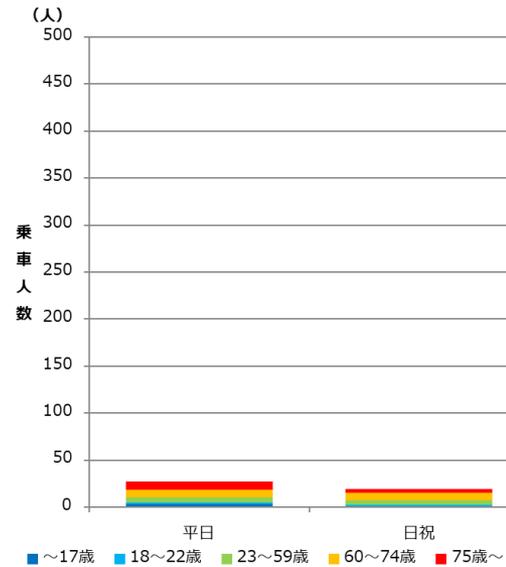
■ 時間別乗車人数（休日）



■ 乗車人数の推移（休日）

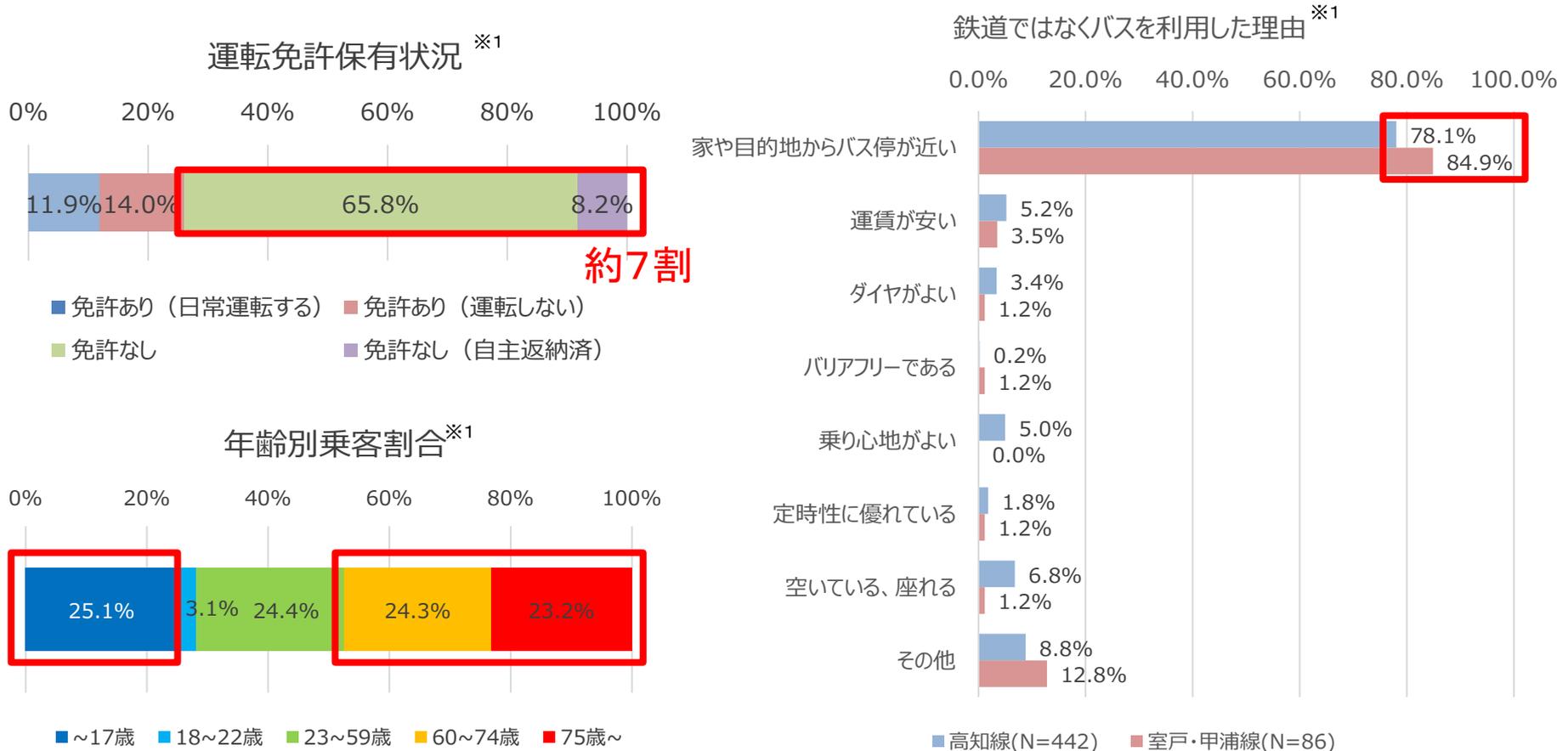


■ 平休別乗車人数



(5) 乗降調査：路線バス バスを利用した理由

- バス利用者の**約7割は運転免許を所有していない**
- 鉄道ではなくバスを利用した理由としては、
家や目的地からバス停までの距離を挙げる人が**約8割**



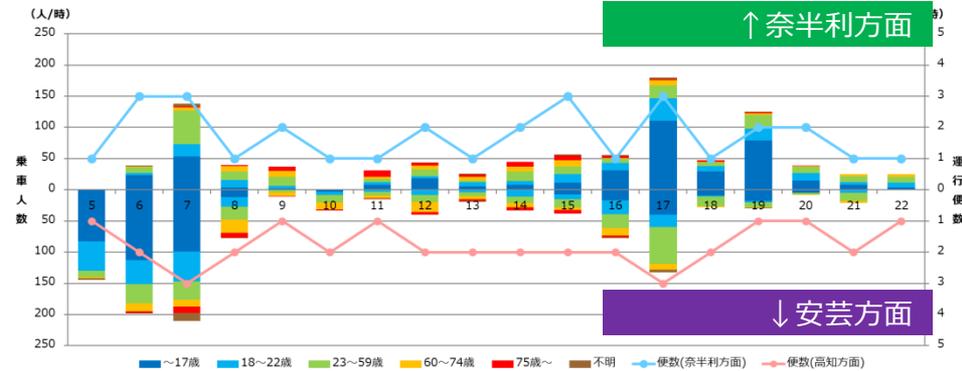
※1：鉄道との平行区間（県庁前・棧橋通五丁目-奈半利駅間）の利用者のみを対象
 ※2 その他：乗り換え不要だから、友人がバスだから、など

(5) 乗降調査：鉄道 ごめん・なはり線

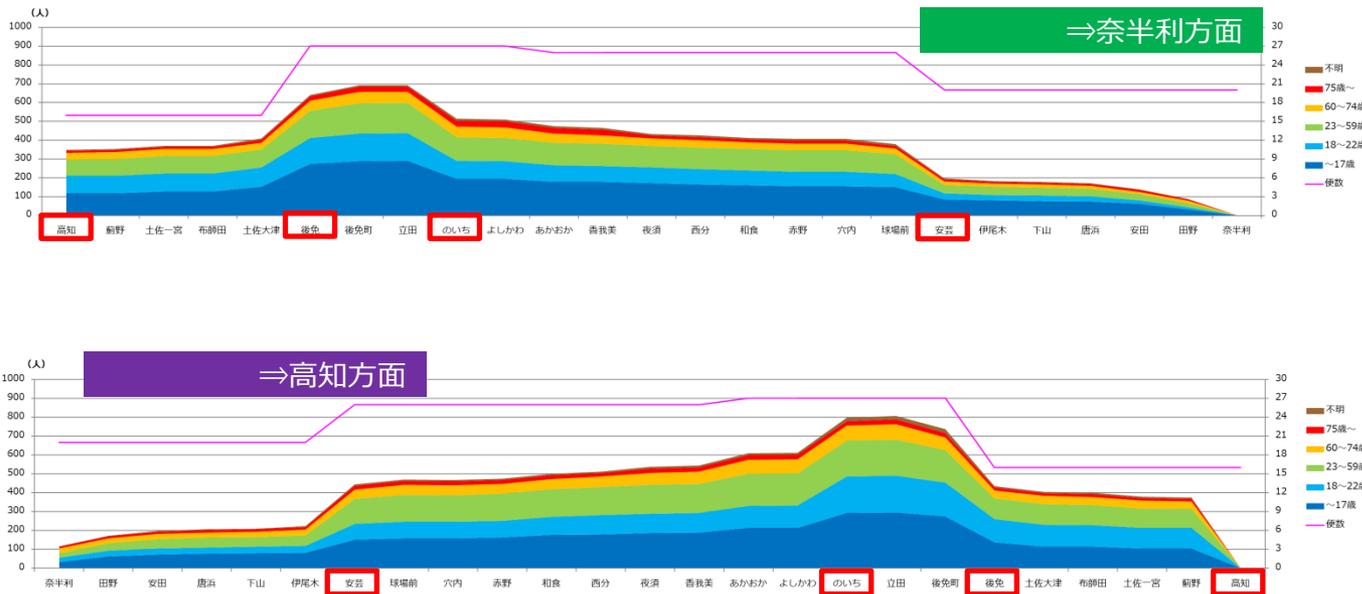
平日

- 平日の主な利用者は通勤・通学客で、1日あたり通学目的での利用者が延べ約1,000人いる
- 日中を中心に、高齢者の利用もみられる
- 高知、後免、のいち、安芸などでの乗降が多い

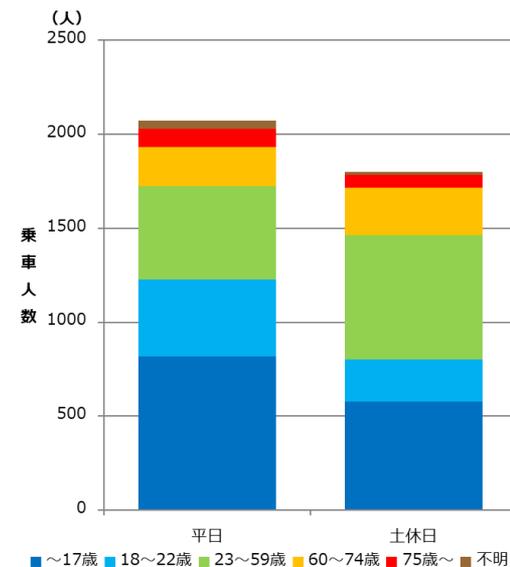
■ 時間別乗車人数（平日）



■ 乗車人数の推移（平日）



■ 平休別乗車人数



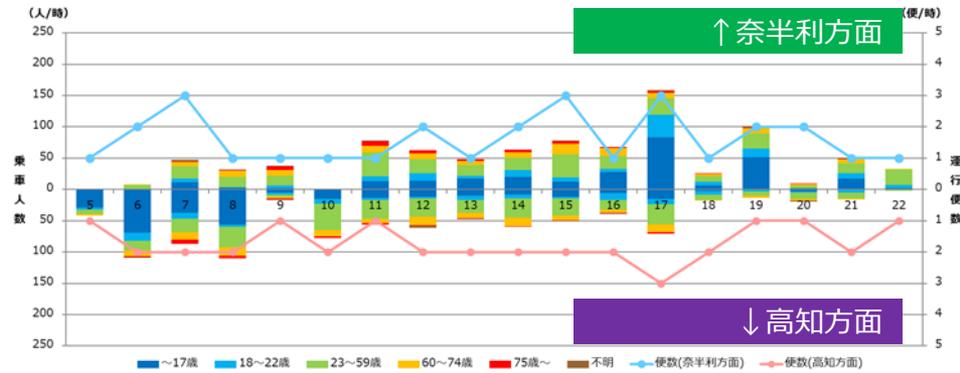
※高知～後免間のみの乗降はカウントしていない

(5) 乗降調査：鉄道 ごめん・なはり線

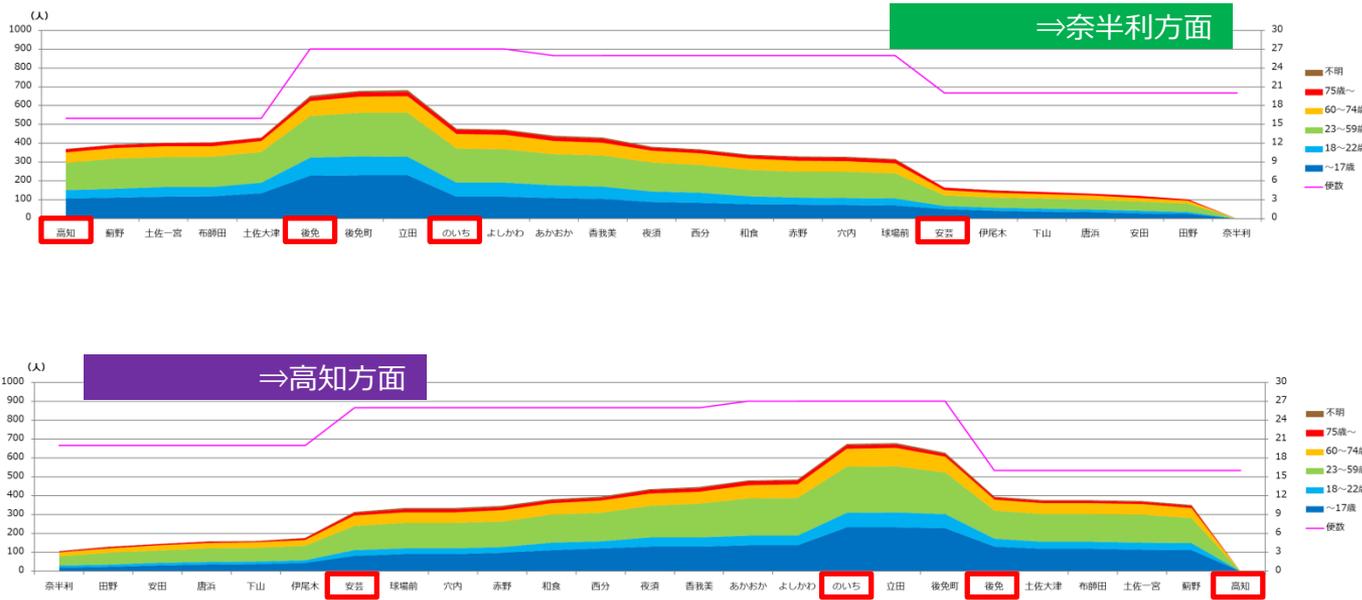
土休日

- 休日は、17歳以下の利用者が平日に比べて約300人減少
- 23～59歳の利用者は平日に比べ増加
- 高知、後免、のいち、安芸などでの乗降が多い

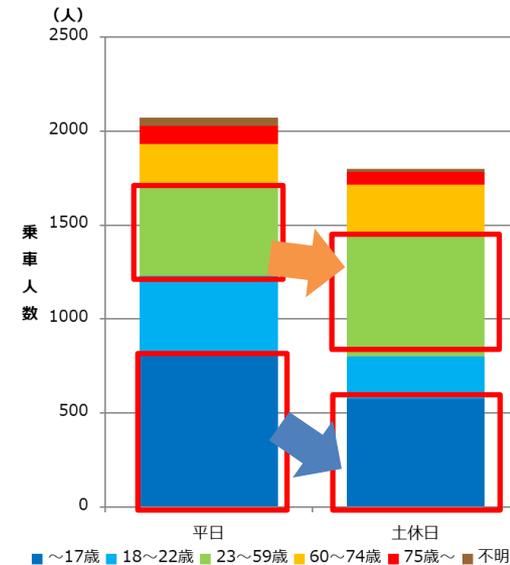
■ 時間別乗車人数（土休日）



■ 乗車人数の推移（土休日）



■ 平日別乗車人数

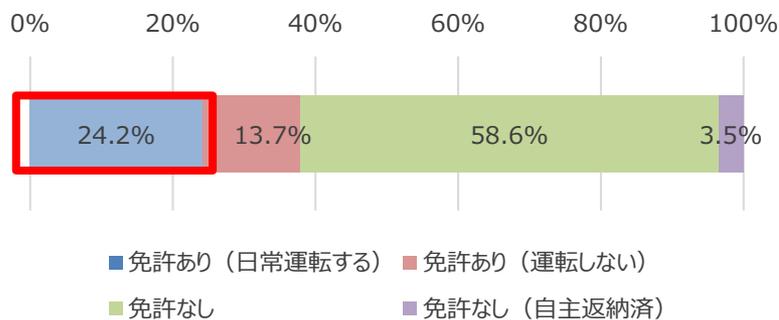


※高知～後免間のみの乗降はカウントしていない

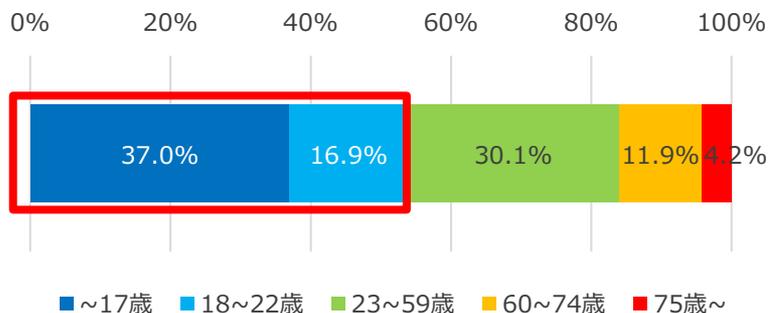
(5) 乗降調査：鉄道 鉄道を利用した理由

- 鉄道利用者の**5割以上は22歳以下**である一方、**約1/4は日常的に運転**
- バスではなく鉄道を利用した理由としては、バス利用者に比べ、鉄道の利便性に関する理由を挙げる人が多い

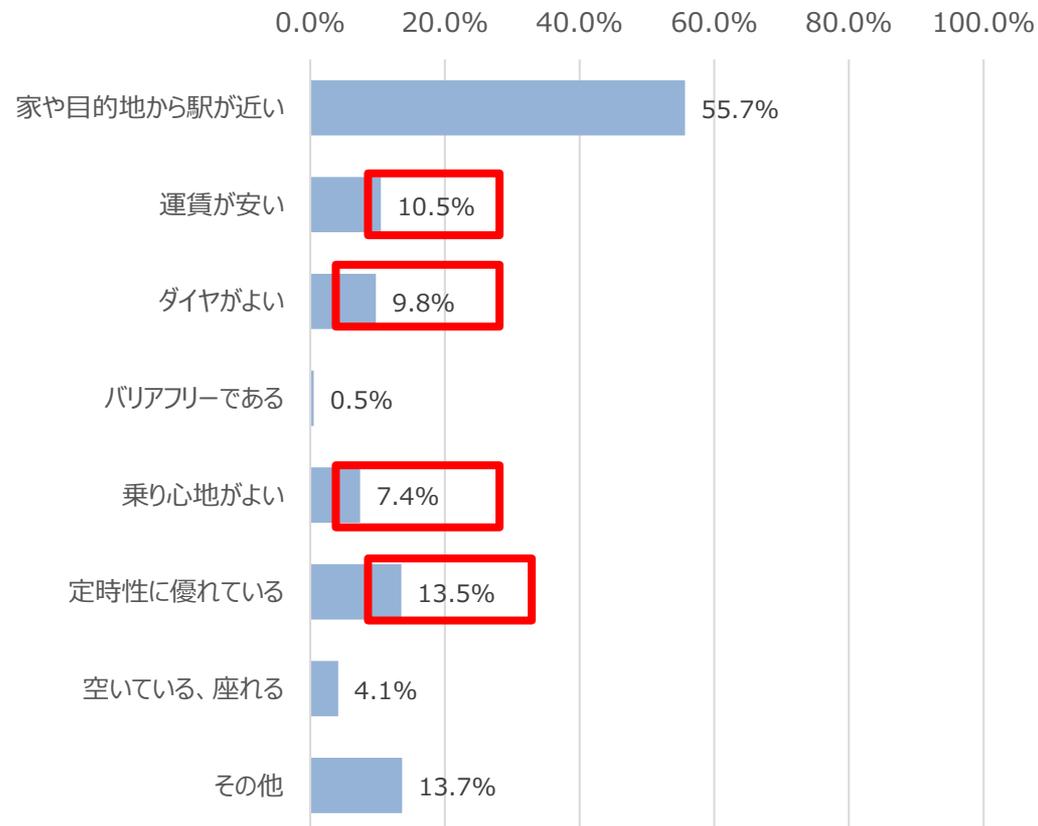
運転免許保有状況



年齢別乗客割合



バスではなく鉄道を利用した理由(N=2,848)



※ 2 その他：所要時間が短いから、乗りなれているから、など